

掛川市の小中一貫教育

－かけがわ型小中一貫カリキュラム－

掛川市は、次代を担う子どもたちのために、これまで培ってきた「市民総ぐるみの教育」の成果を生かしながら、子どもたちの未来のために何をすべきか、何ができるのかという視点にたち、小中一貫教育を核とした「未来創造プロジェクト」を推進します。

未来創造プロジェクト 三つの柱

- 1 『共に創る』～「3つの創る力」発揮・育成授業づくりプラン～【「3つの創る力」の育成】
- 2 中学校区学園化構想【園小中連携教育の推進】
- 3 かけがわ型小中一貫カリキュラム【学園の特色を生かした教育】

令和3年3月
(令和6年12月一部改変)

掛川市教育委員会

目次

はじめに	2
1 かけがわの教育について	3
(1) 教育大綱かけがわの「目指す姿」の実現に向けて	
(2) 第2期掛川市教育振興基本計画「人づくり構想かけがわ」	
(3) かけがわ型小中一貫教育の推進	
(4) 小中一貫教育研究の成果と課題	
2 未来創造プロジェクト	6
柱1 『共に創る』～「3つの創る力」発揮・育成授業づくりプラン～【「3つの創る力」の育成】	6
(1) 未来を切り拓く3つの創る力「創像力」「創合力」「創律力」	
(2) 学習指導要領とのつながり	
(3) 新たな学びのスタンダード	
(4) かけがわ型GIGAスクール構想	
柱2 中学校区学園化構想【園小中連携教育の推進】	10
(1) 中学校区学園化構想	
(2) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）	
(3) 園小中連携教育を土台とする小中一貫教育	
柱3 かけがわ型小中一貫カリキュラム【学園の特色を生かした教育】	11
(1) かけがわ型小中一貫カリキュラムとは	
(2) かけがわ型小中一貫カリキュラム全体計画	
(3) 小中一貫カリキュラム概要表及び系統表	
ア 国語	
イ 社会	
ウ 算数・数学	
エ 理科	
オ 外国語【新かけがわスタンダード】	
カ かけがわ道徳	
(4) 学園化を生かして家庭を巻き込む学習指導	
3 委員会名簿	59

はじめに

1 義務教育9年間の継続した学びを市民総ぐるみで見守り育てる

「この子たちが6年後には小学校を卒業して中学生になるのですね。」来賓として小学校の入学式に臨席して下さった地域の方が1年生を見つめながら話してくださいました。小学校6年間と中学校3年間、計9年間の成長を間近で温かく見守ってくださっています。

2 「連携教育」から「一貫教育」へ

掛川市では、30年以上前から「保護者や地域が同じである中学校区の保育園、幼稚園、小学校、中学校で子どもを見守り、お互いが連携し合って子どもを育てる」という理念のもと、中学校区内の連携が図られてきました。平成25年にスタートした「中学校区学園化構想」は各中学校区を「学園」と位置付け、連携を強化し学園それぞれの特徴を生かし、子どもの発達段階に応じた一貫性のある教育と、地域の教育力を取り入れた学園づくりを行ってきました。市内9中学校区がそれぞれの地区のよさを生かした「学園」づくりを地域の方と協働で推進しています。今こそ培ってきた園小中連携教育を土台として「一貫教育」へとステップアップしていく好機なのです。

3 新たな学校、新たな学びのスタンダードを創る

2020年は、世界中が新型コロナウイルス感染症への対応を余儀なくされた年となりました。同時に、小学校では新学習指導要領全面実施、中学校では移行措置最終年度の年でもありました。見えないウイルスを相手に、対応に苦慮しながらも、安全を最優先に、何ができるか全職員で考え判断し、学びを止めずに前を向いて教育活動を進めてきました。

今、私たちには、この難しい状況から学んだことや経験から、新しい学校を創造していくことが求められています。私たちの想像をはるかに超えた未来を生きていく子どもたち一人一人のために力をつけていかなければなりません。私たち教職員の使命は、これからの未来を創り出すために必要な力を全ての教育活動を通して育てていくことです。一人一台端末の導入を味方にして「新たな学びのスタンダード」をここ掛川で実現していくことです。

最後に、本カリキュラム作成に当たって多くの教員・関係各位の皆様にご尽力、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。本カリキュラムをよりどころとして多くの実践が生まれ、子どもたちの力となることを切に願っています。

令和3年3月

掛川市教育委員会

1 かけがわの教育について

(1) 教育大綱かけがわの「目指す姿」の実現に向けて

「教育大綱かけがわ」では、子どもたちの未来のために何をすべきか、何ができるのか、という視点に立って、五つの子どもたちの目指す姿を定めています。

- ◇変化の激しい社会で生き抜く力を備えているひと
- ◇多様な人々を結び、地域でもグローバルにも活躍できるひと
- ◇高い目標を持ち、新たな価値の創造にチャレンジするひと
- ◇自律する心を持ち、他者の考えや痛みに共感できるひと
- ◇豊かな心や健やかな体に高めていくひと

また、少子高齢化、グローバル化の進展など、これからの社会は、急激な変化が予想され、厳しい挑戦の時代を迎えようとしています。このような中でも周りの状況の変化や環境に適応しながら、困難な状況に立ち向かうことのできる力量を育む力が求められます。さらに、「主体的・対話的で深い学び」には、様々な相手や他学年の子どもたちなどとのコミュニケーション力が重要な鍵となります。

掛川市では、これらのことを踏まえて、子どもたちが心身ともに健やかな成長をしていけるよう、様々な教育施策や関連事業を推進しています。

(2) 第2期掛川市教育振興基本計画「人づくり構想かけがわ」

「人づくり構想かけがわ」は、「教育大綱かけがわ」の理念を踏まえ、未来の宝である子どもたちが希望を持ち、たくましく成長することを願い、本市の教育に関する基本的な目標や施策を総合的に示したものです。「夢とこころざしを持ち、ともに学び、豊かな未来を創造するひと」を基本目標とし、「こころざしと学ぶ意欲を育てる人づくり」、「市民総ぐるみによる学びの環境づくり」、「未来志向のまちづくり」を基本方針としています。

(3) かけがわ型小中一貫教育の推進

掛川市では、平成29年6月に「掛川市小中一貫教育推進基本方針」を策定し、市内全小・中学校で小中一貫教育を進めていくこととしました。

【掛川市小中一貫教育推進基本方針】

- ア 小中一貫教育を中心とした新たな学校づくりは、掛川市の特色である中学校区学園化構想を生かして、学園ごとの枠組みを基本に進めます。
- イ 全学園において、9年間を見通したかけがわ型の小中一貫カリキュラムを編成した教育を行い、市全体で質の高い教育を推進します。
- ウ 小中一貫教育の充実を図るために、地域の教育力向上の推進、地域が主体となって教育に参画できる仕組みを構築します。
- エ 新たな学校づくりの在り方について、学園ごとに、地域代表、園・学校の保護者、学校関係、教育委員会、市長部局、外部有識者等を含めた会で検討します。

オ 子ども育成支援協議会やまちづくり協議会など、子どもの成長に関係する地域団体と共に、望ましい教育環境づくりを進めます。

カ 小中一貫教育校の施設の在り方や種類等については、児童生徒数の推移や地域の意見及び地域の実情を踏まえた上で適切なものを選択します。

キ 各学園の枠組みを維持しつつ、可能な限り一学年に複数の学級が設置されるよう対策を講じます。

ク 新たな学校施設の在り方として、教育施設やその他公共施設の複合化・多機能化も視野に入れて地域の施設整備を構想します。

【かけがわ型小中一貫教育構想図】

小中一貫教育の推進 ~中学校区学園化構想第2ステージの実現に向けて~

「教育大綱かけがわ」の目指す姿

- ◇変化の激しい社会で生き抜く力を備えているひと
- ◇多様な人々を結び、地域でもグローバルにも活躍できるひと
- ◇高い目標を持ち、新たな価値の創造にチャレンジするひと
- ◇自律する心を持ち、他者の考えや痛みに共感できるひと
- ◇豊かな心や健やかな体に高めていくひと

かけがわ型小中一貫教育

- ◇中学校区学園化構想を生かし、学園ごとの枠組みを基本に推進
- ◇保護者や地域（子ども育成支援協議会・まちづくり協議会等）の願いをふまえ、目指す子ども像を共有
- ◇9年間の学びと育ちの連続性を重視
- ◇教員の専門性を生かした教科指導・教科担任制
- ◇かけがわならではの本物（ひと・もの・こと）に触れる豊かな体験活動

魅力ある新たな学校

- ◇学校施設の複合化や多機能化
- ◇学校配置の適正化

確かな学力の育成

- ◇かけがわ型小中一貫教育カリキュラムの推進（英語・ICT・道徳などを重点）
- ◇特別支援教育の充実
- ◇主体的・対話的で深い学びへの対応
- ◇かけがわ型スキルの育成（コミュニケーション力など6つのスキル）

豊かな心・健やかな体の育成

- ◇子どもの成長段階に応じたなめらかな接続
- ◇中1ギャップの解消
- ◇かけがわ道徳の推進

小中一貫教育のねらい

「教育大綱かけがわ」における目指す姿の実現に向けて、中学校区学園化構想を生かしながら、各学園が地域と共に目指す子ども像を設定・共有し、その実現を図るため、9年間を見通したかけがわ型の小中一貫教育カリキュラムを編成して、それに基づいて行う系統性のある教育を推進する。

【中学校区学園化構想第1ステージの成果】

- 子ども育成支援協議会による学校支援確立
- 地域とともにある学校づくりの推進
- 保幼小中連携教育の強化 等

【掛川市の課題】

- 学校適正規模・適正配置
- 学校施設老朽化
- 不登校児童生徒への対応 等

人づくり構想かけがわ「夢とところざしを持ち、ともに学び、豊かな未来を想像するひと」（令和元年）
3つの宝 「かけがわ教育の日」「中学校区学園化構想」「かけがわお茶の間宣言」

基本方針の中では、中学校区学園化構想を生かしながら、各学園が地域と共にめざす子ども像を設定共有し、地域総ぐるみでその実現を図るために、9年間を見通

したかけがわ型の小中一貫教育カリキュラムを編成して、それに基づいて行う系統性のある教育を推進することとしています。

(4) 小中一貫教育研究に係る成果と課題

平成29・30・令和元年度の掛川市教育委員会指定小中一貫教育研究では、学習面や生徒指導面での効果が上がるとともに、学校文化の異なる小学校と中学校の教職員との協働体制が図られ、豊かな教育活動が展開できたという成果がみられました。

一方で、具体的なカリキュラムや指導体制・指導方法等については、児童・生徒・学校・地域の実情等に深く関わってくるため、各学校でより一層の工夫改善が必要となります。

【原野谷・城東学園小中一貫教育発表資料より抜粋】

	成 果	課 題
学 習 指 導 等	<ul style="list-style-type: none"> ◇中学校教員の専門性を生かした乗り入れ授業をすることにより学習意欲が高まった。 ◇他の小学校の児童や中学生（異年齢）との交流により、多様な価値観に触れることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇小中学校間で指導計画や年間行事等の調整に時間と労力がかかる。 ◇高学年以外においても小学校間や小中学校間の児童生徒の交流や乗り入れ授業を拡大したいが、教員の移動時間等で制約がある。
生 徒 指 導 等	<ul style="list-style-type: none"> ◇小学校から中学校への円滑な接続ができた。中学校入学後の学校生活の安定が図られた。 ◇小中学校間の交流を積極的に行うことにより、コミュニケーション力や郷土愛が高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇各校で共通実践をするものの、成果と課題の共有化が図られにくい。また、スピーディに生かされにくい。 ◇連続性を意識した指導の成果が表れるには時間がかかる。
教 職 員 の 協 働 等	<ul style="list-style-type: none"> ◇学習の系統性を意識した授業づくりや丁寧な指導ができた。 ◇小中学校の教職員間で、児童生徒の情報共有が図られたことや、複数の職員による多数の視点で子どもを見取ることで、適切な支援をすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇他学校との交流を図る場合の、教職員同士の打合せ時間や合同研修時間を確保する。 ◇専科教員の確保等、教職員の人事配置が大きく関係してくる。 ◇教職員が負担感と多忙感を感じる。

2 未来創造プロジェクト

柱1 『共に創る』～「3つの創る力」発揮・育成授業づくりプラン～【「3つの創る力」の育成】

(1) 未来を切り拓く3つの創る力「創像力」「創合力」「創律力」

掛川市ではこれまで、子供たちが自発的に「かけがわ型スキル」※4を発揮しながら学べるよう働き掛け、成長を促してきました。この成果は、全国学力・学習状況調査においてもよい結果としてあらわれており、確実に学力を伸ばしてきています。

そのような中、『「令和の日本型学校教育の構築を目指して」（令和3年1月26日中央教育審議会答申）』が示されました。その中で、急激に変化する時代の中、「一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められている。」とされています。

これを受け、掛川市として、未来を担う子供たちのためにどのような「力」を育む必要があるのかを検討し、以下の未来を切り拓く「3つの創る力」に集約しました。

この資質・能力の三つの柱は、学習する子どもたちの視点から整理されたものです。授業者が「何を教えるか」だけでなく、子どもたちが「何ができるようになるか」という学習者の視点を大切にした授業観をもち、最先端のICT環境を生かすことで、「未来を切り拓く力」を育むための授業を目指します。

未来を切り拓く「3つの創る力」

「創像力」：先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力

「創合力」：多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力

「創律力」：自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力

これからの変化の激しい社会を生き抜いていく子供たちが、自己の可能性を見だし、よりよい未来を創る担い手として、自らの行動に責任をもち、他者と協働しながら、主体的に考え、新たな価値を生み出し、学び続けていけるよう育てていくことが必要です。

そのために、学校教育においては、これまでの「学力観」を大転換し、授業、行事、係活動、児童会・生徒会活動等、教育活動全体を通して、未来を切り拓く「3つの創る力」が身に付くようにしていきます。さらには、家庭や地域を含め、市民総ぐるみで子供たちを育ていけるよう働き掛けていきます。

(2) 学習指導要領とのつながり

学習指導要領において、「確かな学力」とは、『知識や技能に加えて、学ぶ意欲や、自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力等までを含めたものを指します。』と書かれています。さらに、新しい時代に必要となる資質・能力として、次の三つの柱が提示されています。

- ① 生きて働く「知識・技能」の習得
- ② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
- ③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

新しい価値を生み出すために情報を収集・整理・分析・統合しながら（創像力）、多様な他者と協働し（創合力）、学び続ける（創律力）ような経験を繰り返す中で、学習指導要領で示された「確かな学力」、そして新しい時代に必要となる資質・能力は確実に身に付きます。授業者は、子供たちがこれらの資質・能力を繰り返し発揮できるような学びの場を、意識して提供し続けなくてはなりません。

「何を教えるか」ではなく、子供たちが「何ができるようになるか」という学習者の視点を大切に授業観をもち、最先端の ICT 環境を生かすことで、未来を切り拓く「3つの創る力」を育むための授業を目指します。



かけがわ学力向上宣言

- その1 生きて働く知識・技能を身に付けます。
- その2 未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力を身に付けます。
- その3 学びを社会や自分の人生に生かそうとする学びに向かう力や人間性を身に付けます。

(3) 「新たな学びのスタンダード」

令和3年度、掛川市内のすべての小中学校において1人1台端末と高速通信ネットワークが本格稼働を開始し、学校教育は大きな転換点を迎えました。

これまでの授業改善の取組を大切にしながら、学びのマストアイテムとなった1人1台端末及び高速通信ネットワークの効果的な活用^注を考えながら、「新たな学びのスタンダード」を実践し、リアルとオンラインをベストミックスさせたハイブリッド型授業を目指します。

^{注1} 「効果的な活用」の例

- ① 主体性を引き出す
- ② 創造性のある対話を生み出す
- ③ 深い学びへ導く

同時に、小中一貫教育に対しても学びのバリエーションを増やす方策の一つにもなります。例えば、反転授業のような家庭学習と連携させた授業展開の工夫や、異学年同士をつないだり学園内の学校と学校をつないだりした遠隔授業なども可能となります。一人一台端末は、小中一貫カリキュラムにおいても効果的なツールとなります。

令和3年2月に策定された「第2期掛川市教育情報化推進基本計画」では、ICT活用による「かけがわ型スキル」の育成や児童生徒一人一台端末の活用について今後の施策や方向性を詳しく述べています。また、令和6年12月に策定された『『共に創る』～「3つの創る力」発揮・育成授業づくりプラン～』では、その方向性を引き継ぎつつ、より「3つの創る力」の発揮・育成に向けた授業づくりへ注力していくことが示されました。私たちは、こうした視点を小中一貫カリキュラムにどう生かすことができるのか、児童生徒の実態を踏まえつつ、特色ある手立てや方策を研究・実践していくことが重要です。

お茶の実デザイン



「3つの創る力」とかけがわ型スキルの関連



(4) かけがわ型GIGAスクール構想

確かな学力を育むために、これまで進めてきた学力向上対策や授業改革の内容を「かけがわ型GIGAスクール構想」として示しました。

かけがわ型GIGAスクール構想

令和6年11月一部改定

新たな学びの環境を生かして未来を切り拓く力を育てる

かけがわ学力向上宣言

- その1 生きて働く知識・技能を身に付けます。
- その2 未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力等を身に付けます。
- その3 学びを社会や自分の人生に生かそうとする学びに向かう力や人間性等を身に付けます。

21世紀を切り拓く力「かけがわ型スキル」をすべての教育活動で発揮

- ①思考力 ②問題解決力 ③意思決定力 ④情報の選択・活用力
- ⑤コミュニケーション力 ⑥地域や社会で生きるためのキャリア



新たな学びのスタンダード

一人一台端末を効果的に活用した授業改革

	つかむ	追究する	振り返る
授業展開	主体的・対話的に学びを深める姿を引き出す指導		指導と評価の一体化
	問いを引き出す ・導入の工夫 ・ICTの活用 短時間で子供の「～したい」が生まれる 「なぜ…なのかな。」 「どうすれば…」 「～を考えたいな。」	学び方の工夫 ・学習形態の工夫 ・ICT、教具の利用 「自分の考えは他の考えと比べてどうだろうか？比較したいな。」 「あっ！そうか。その考え方は思いつかなかった。なるほど…」 「もっとこうしてみたらどうだろうか。提案してみよう。」	教師の働きかけ ・補助発問、指示 ・個に応じた支援 「～さんは…ができなくて悩んでいるな。次回はこの資料を活用して支援しよう。」 ・子供は付いた力の実感と自分の学習の調整 「～ができるようになった。」 「～はなぜ…なのかな？もう少し考えたいなあ。」
授業を通して3つの創る力「創像力」「創合力」「創律力」を発揮しながら学ぶ			
①思考力 ②問題解決力 ③意思決定力 ④コミュニケーション力 ⑤情報の選択・活用力 ⑥地域や社会の中で生きるためのキャリア			
ICTの活用	効果的に問いを共有 ・画像、動画の活用 ・大きく映す etc.	考える材料の確保・多様性の可視化・学習活動の記録 ・インターネット活用 ・資料の共有 ・端末画面の共有 ・アプリ活用 ・写真、動画撮影	・教師へ学習記録の送信 ・学習記録のデータ保存 etc.

学びのユニバーサルデザイン 言語活動の充実 プログラミング教育の充実 キャリアパスポートの活用

ICT環境（一人一台端末・高速ネットワーク）、ICTサポートヘルプデスク

学習支援システム

リアル学習とオンライン学習のハイブリッド

クラウド型グループウェアサービス

社会に開かれた教育課程の実現



大学や専門家とオンラインで連携し、学びを深化
 地域人材と協働的に学び、見方や考え方を広げる
 離れた学校の児童生徒と学びを共有
 ESDやシチズンシップ教育の機会を広げる

地域社会とつながるオンライン教育、遠隔授業

家庭での一人一台端末の活用



授業記録をデータ保存して持ち帰り、家庭学習に活用
 デジタル教材で個別に最適な課題に取り組む
 学習履歴をもとに自己の課題発見と学習計画の作成
 臨時休校時にオンライン学習を実施して学びを継続

端末の家庭への持ち帰りを前提とした環境整備

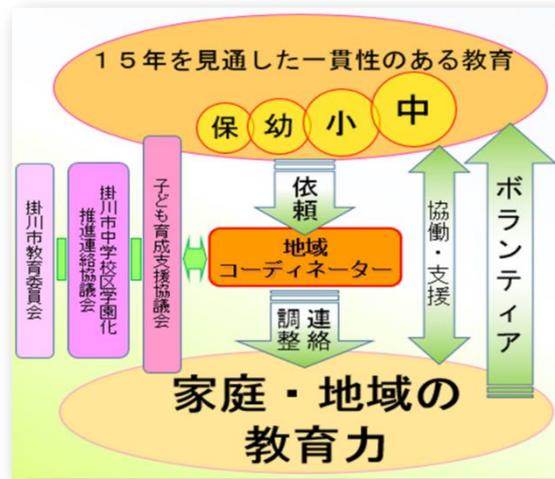
家庭・地域社会との協働、小中一貫教育の推進

柱2 中学校区学園化構想【園小中連携教育の推進】

(1) 中学校区学園化構想

平成25年度からスタートした中学校区学園化構想では、中学校区に学校支援のための地域拠点としての「子ども育成支援協議会」を立ち上げ、園・学校支援ボランティアの充実により、地域が学校に積極的に入っていくことで、地域に開かれた学校づくりを推進しています。また、学園内の子どもたちを育てるために、縦のつながりを意識した「園小中連携教育」を強化し、学園内すべての教職員が参加する研修の充実を進めています。

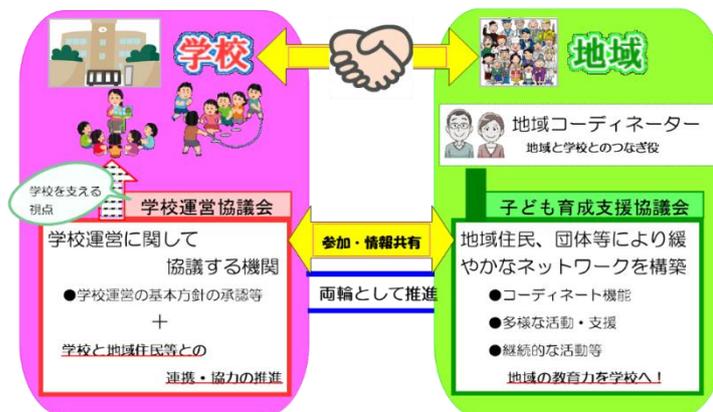
今後は、さらに地域と学校が密接に関係し、地域社会に貢献する活動や地域の教育力を取り入れた活動を充実させるなど、相互に協力し合える関係、地域とともにある学校づくりを進め、教育の質の向上を目指すことが大切です。また、横のつながりとなる幼保連携や小小連携については、より一層の工夫が求められます。



【中学校区学園化構想（イメージ図）】

(2) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

地域住民や保護者等が学校運営に参画し、地域と学校が協働して子供たちを育む形に進化させるため、令和元年度から市内全ての小中学校に学校運営協議会を設置しました。また、学校運営協議会の委員に各学園の「子ども育成支援協議会」の役員を入れることで、学校と地域が目指す教育を共有することができ、地域とともにある学校づくりの実現に向かっていくことができます。



【地域とともにある学校（イメージ図）】

(3) 園小中連携教育を土台とする小中一貫教育

小中一貫教育は、義務教育9年間を連続した教育課程と捉え、系統性・連続性のあるカリキュラムを実施していくことです。中学校区学園化構想によって進められている園小中連携教育を土台としながら、児童・生徒の発達段階に応じた指導体制や方法を工夫するなどして、「連携教育」から「一貫教育」にステップアップした質の高い教育を目指します。

【小中連携教育の定義】

小・中学校が、互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

【小中一貫教育の定義】

小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的に行う教育

* 「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引き」(平成28年12月26日 文部科学省)を参考に定義

柱3 かけがわ型小中一貫カリキュラム【学園の特色を生かした教育】

(1) かけがわ型小中一貫カリキュラムとは

かけがわ型小中一貫カリキュラムは、これまで掛川市が重点的に取り組んでいることを、子どもの実態や喫緊の課題と照らし合わせ、義務教育9年間を見通しながら小中一貫カリキュラムと連携させて再構築し、市内全ての小中学校における共通実践事項としてまとめたものです。

かけがわ型小中一貫カリキュラムは、すべての教育活動全体を通して教科横断的な視点をもって進めるよう配慮することや、各学園の一貫教育研究会においても協議を重ねていくことが重要です。また、これまで積み上げてきた指導支援の良さを残しつつ、児童生徒一人一台端末導入における新たな学びとのハイブリッドを進めなければなりません。

本冊子における共通実践として示したモデルを基にして、各学校が様々なアイデアや工夫を盛り込みながら、特色ある授業や教育活動が展開されることを期待します。

以下に、かけがわ型小中一貫カリキュラム全体計画及び対象とした教科の小中一貫カリキュラム(国語、社会、算数・数学、理科、外国語、かけがわ道徳)を示します。

(2) かけがわ型小中一貫カリキュラム全体計画

	園小連携	1年生(小1)	2年生(小2)	3年生(小3)	4年生(小4)	5年生(小5)	6年生(小6)	7年生(中1)	8年生(中2)	9年生(中3)
各教科・ICT	生活科(授業・遊び)交流	<p>【iPadを活用した個別最適な学び、協働的な学びを展開】 オンライン学習、学校の壁を越えた学習(遠隔学習)、個別最適な学び、家庭学習との連携、思考を深める学習、調査・表現・話し合い、協働で意見整理、協働制作、GoogleClassroomやデジタル教材の活用等</p> <p>☆重点内容☆ 【国語】 説明的な文章において、必要な情報を読み取る場の設定。書いて表現する場の設定。 【社会】 社会的な見方・考え方を養い、問題や課題を主体的に解決する場の設定。地図帳やグラフ、写真等の資料から特徴や傾向等を捉えたり、多面的・多角的に見たりする場の設定。議論したことや自分の考えを文章や図、グラフ等と関連付けて表現する場の設定。 【算数・数学】 図や表などを活用して情報を整理したり、見直しをもったりする場振り返る場の設定。 【理科】 問題解決的な学習を通じた科学的概念の構築のための「見直しをもって観ることが自然の中で成り立っていること、日常生活と関連していることを確称理解・使い方指導の充実。 【外国語】 児童生徒が本当に言いたいことや聞きたいことを取り上げるなど、意味簡単な語句や文、既習事項を用いた即時的なやりとり。</p>								
	園小一貫教育の推進 アプローチカリキュラム スタートカリキュラム	<p>【プログラミング的思考を育む学びの充実】 ← pepperを活用したプログラミング学習により主体的に取り組む態度を育む → 算数、理科、総合、技術科等、各教科の特質に応じたプログラミング体験により論理的思考力を身に付ける学習展開</p>								
かけがわ道徳	公開保育(授業参観・園小連絡会等)	<p>【自己の生き方についての考えを深め、郷土を誇る心もち、夢に向かってたくましく生きる児童生徒を育てる】 【小学校A-5・中学校A-4】：希望と勇気、努力と強い意志 【低学年C-15・中学年C-16・高学年C-17】：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p> <p>← 【D-17】 生命の尊さ 【D-18】 自然愛護 【中学年C-13・高学年C-14・中学校C-13】：勤労、公共の精神 →</p> <p>【A-3】 節度、節制</p>								
	防災教育・キャリア教育	<p>【掛川市における防災教育のねらい】 ①自らの命を守り抜く主体的な行動 ②安全で安心な社会づくりへの貢献 ③自然災害時に関する知識</p> <p>← 【防災キャンプの実施(希望校)】 ・保護者引き渡し訓練(園小中連携) ・津波訓練(南部小中学校) ・各校における体系的な取組(全小中学校) →</p> <p>【キャリア教育で育成を目指す4つの能力】 人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力</p> <p>【キャリアパスポートの活用】 家庭の仕事体験・地域探検(生活科) 身近な職業・仕事を知る(社会科見学) 職業調べ・講話・見学・体験等 高校見学・体験</p>								
学校行事・地域連携		<p>← 【生活科・総合的な学習の時間における地域資源の活用】 地域を知る、地域を調べる、地域の特色を発表・発信する、地域の方に学ぶ、地域貢献活動 →</p> <p>← 【音楽 交流・文化芸術体験】 学園小中合同音楽祭や合唱コンクールなどでの体験 →</p> <p>← 【小小連携】 合同の体験活動、合唱交流、リーダー研修、遠隔合同授業等 新入生説明会 【小中交流】 体験交流、合同授業、専科教員派遣等 →</p> <p>← 【学園化一貫研究】 互いに情報交換や研修交流を行うことを通じて、園小中12年を見通した一貫性のある教育や円滑な接続を目指す →</p>								
	教育基盤	<p>← 【地域Cと連携した学校支援ボランティア】 昔の遊び体験、地域のミニ先生に学ぶ、ミシン縫い、読み聞かせ、外部講師、学校環境整備等 →</p> <p>← 【子ども育成支援協議会】 学園が目指す子ども像を実現するために、学校・家庭・地域をつなぎ、市民総ぐるみで子どもを育む組織 →</p>								

国

語

国語科 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力

- ・ 目的や意図に応じて、必要な情報を整理し、自分の伝えたいことを的確に表現する力
- ・ 国語で得た学び方を、他教科での学習や学校生活の中で生かす力

重点内容

- ・ 説明的な文章において、必要な情報を読み取る場の設定
 - ① 「筆者の主張に説得力があるのはなぜだろう。」という問いを投げかける。
 - ② 文章に説得力をもたせるための筆者の工夫について、個人追究で読み取る。
 - ③ 小集団追究では、思考を整理するため、個人で読み取ったものを「構成」「表現」の2項目に分けて、分類しながらiPadやホワイトボードに書き出していく。
 - ④ 全体追究では、小集団で挙がったものを共有したうえで、「〇〇を主張するのに、なぜ、△△を例として出したのだろう。」という補助発問を投げかけ、より論理の展開の仕方についての理解を深められるように促す。
- ・ 書いて表現する場の設定
 - ① テーマについての発想を広げるためにウェビングマップを作成する。
 - ② 構想メモでは、自分の主張、主張を支える理由、根拠（事実やデータ）、その他問題提起などの表現の工夫を、付箋を使って色分けしながら書き出して、メモ用紙に整理する。
 - ③ 序論・本論・結論と付箋に書かれたメモをつなげて原稿用紙に下書きする。
 - ④ 下書きを読み合う活動においては、ペアで読み手が書き手に対して質問する形で交流をする。質問することで、書き手の意図を引き出す。（ペア活動は2回通り行う。まず同じ立場の者同士（同質ペア）で書き手意識をもち、次に違う立場の者同士（異質ペア）で読み手意識をもち。）

発達段階における子どもの姿



中学校

- ・ 目的や意図に応じて、情報と情報の関係や信憑性を意識しながら必要な情報を整理し、自分の伝えたいことを的確に表現する。
- 3年・思考のレッスン「具体化・抽象化」・情報整理のレッスン「情報の信頼性」
- 2年・思考のレッスン「具体と抽象」「根拠の吟味」・情報整理のレッスン「思考の視覚化」
- 1年・思考のレッスン「意見と根拠」「原因と結果」・情報整理のレッスン「比較・分類」

小学校（高学年）

- ・ 目的や意図に応じて、複数の情報を選び、自分の伝えたいことを的確に表現する。
- 6年・関係をとらえよう「主張と事例」・考えるときに使おう「ものの考え方・伝え方」
- 5年・関係をとらえよう「原因と結果」・考えるときに使おう「つなげる・広げる」

小学校（中学年）

- ・ 伝えたいことをはっきりさせて、科学読み物や百科事典などから様々な情報を集め、自分の伝えたいことが相手に伝わるように表現する。
- 4年・関係をとらえよう「考えと例」 ・考えるときに使おう「分ける・くらべる」
- 3年・かんけいをとらえよう「全体と中心」 ・考えるときにつかおう「分ける・くらべる」

小学校（低学年）

- ・ 伝えたいことをはっきりさせて、本などを使って調べ、自分の伝えたいことが相手に伝わるように表現する。
- 2年・つながりをとらえよう「じゅんじょ」・・・例「たんぼぼのちえ」
- 1年・つながりをとらえよう「じゅんじょ」・・・例「じどう車くらべ・じどう車ずかんをつくろう」

かけがわ型小中一貫カリキュラム

国語

赤字：中心となる問い

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
【知識・技能】	情報の扱い方	情報と情報との関係	ア 共通、相槌、順序、情報と情報の関係		ア 考えと理由や事例、情報と情報の関係 (全体と中心)		ア 情報と情報の関係 (原因と結果)		ア 情報と情報の関係 (意見と根拠、意見と根拠)	ア 情報と情報の関係 (意見と根拠、具体と抽象)	ア 情報と情報の関係 (具体と抽象、理解を深める)
		情報の整理	「どうぶつ赤ちゃん」 問い：「ライオンの赤ちゃんとしまふまの赤ちゃんは、どんなところがちがうかな。」	「たんぼぼのちえ」 問い：「たんぼぼは、いつ、どんなちえをはたらかせているかな。」	「言葉で遊ぼう/こまを楽しむ/全体と中心」 問い：「それぞれの段落を、「はじめ」「中」「おわり」のまどまどに分けるとしたら、どのようになるかな。」	「思いやりのデザイン/アップとルーズで伝える/考えと例」 問い：「筆者の考えをどうえ、自分の考えを発表するにはどうすればよいかな。」	「見立てる/言葉の意味がわかること/原因と結果」 問い：「文章の要旨をどうえ、自分の考えを発表するにはどうすればよいかな。」	「笑うから楽しい/時計の時間と心の時間/主張と事例」 問い：「筆者の主張や意図をどうえ、自分の考えを発表するにはどうすればよいかな。」	「『言葉』をもつ鳥、シジウカラ」 問い：「筆者が行った実験や観察によって、なぜ仮説が証明されたといえるのだろうか。」	「モアイは語る」 問い：「筆者の主張に説得力があるのはなぜだろうか。」 「君は『最後の晩餐』を知っているか。」 問い：「筆者が「カッコいい。」と思ったのはなぜだろうか。」	「作られた『物語』を超えて」 問い：「筆者がゴリラの事例を挙げたのはなぜだろうか。」
【思考・判断・表現】	話すこと・聞くこと	構成の検討	イ 行動や経験、相手意識、順序		イ 相手意識、理由や事例、話の中心の明確化		イ 話の内容の明確化、事実と感想、意見の区別		イ 考えや根拠の明確化、中心、付加部分、事実と意見の関係	イ 立場や考えの明確化、根拠の適切さ、論理の展開	イ 立場や考えの明確化、説得力をもつ論理の展開
			構成の形成	「わけをはなそう」 問い：「～です。」「～からです。」をつかっておはなしかできたかな。」	「ことばでみちあんない」 問い：「みどりさんのあんないれの仕方で、分かりにくいところはありますか。」	「わたしたちの学校じまん」 問い：「つたえたいことを、理由をあげて話すにはどんなくふうをしたらいいかな。」	「提案しよう、言葉とわたしたち」 問い：「どうすれば説得力のある提案ができるのかな。」	「今、私は、ぼくは」 問い：「どのように資料を使えば、説得力のあるスピーチになるのかな。」	「話を構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介しよう」 問い：「聞き手にとってわかりやすく魅力的なスピーチにするためには、どのような構成の工夫が必要だろうか。」	「魅力的な提案をしよう」 問い：「相手にアピールしたい点が効果的に伝わるようにするためには、どのような工夫が必要だろうか。」	「説得力のある構成を考えよう」 「スピーチで社会に思いを届ける」 問い：「聞き手の心を動かすスピーチにするためにどのようなところに気を付けなければいだろうか。」
【思考・判断・表現】	書くこと	構成の検討	エ 集中 内容を捉え、感想をもつ		エ メモ、質問 中心を捉え、考えをもつ		エ 目的や意図に応じて、内容を捉え、比較し考えをまとめる		エ メモ、質問 内容を捉え、共通点、相違点をふまえ考えをまとめる	エ 論理展開 比較し考えをまとめる	エ 展開予測 内容や表現の仕方を評価 考えを広げたり深めたりする
			構成と内容把握 考えの解釈 共有	「つづけよう①こえにだしてよもう/ききたいな、ともだちのはなし/たのしいな、ことばあそび」 問い：「こえにだしてよんだり、ともだちのはなをきいたりできたかな。」	「ともだちをさがそう」 問い：「ゆうえんちにいるあなたをさがすには、どんなことに気を付けて話したり聞いたりすればいいかな。」	「もっと知りたい、友だちのこと」 問い：「知りたいことを考えて、しつもんするためにどんなことを気をつけたいかな。」	「聞き取りメモの工夫」 問い：「大事なことを落とさないためにどのように聞けばよいかな。」	「教えて、あなたのこと」 「きいて、きいて、きいてみよう」 問い：「話の意図を考えて聞き合うにはどのように聞けばよいかな。」	「聞いて、考えを深めよう」 問い：「話の内容をどうえて、自分の考えをまとめるにはどのように聞けばよいかな。」	「話題や展開を捉えて話し合おう」 グループ・ディスカッションをしよう 問い：「話し合えて出た意見はどのように分類できるだろうか。」	「異なる立場から考える」 問い：「自分と異なる立場の人は、どのように考えるだろうか。」
【思考・判断・表現】	読むこと	構成の検討	イ 簡単な構成		イ 内容のまとめ、段落相互の関係		イ 筋道の通った文章		イ 段落の役割	イ 段落相互の関係	イ 説得力をもつ論理の展開
			構成の検討	「じどうしゃずかんをつくらう」 問い：「しごと」と「つくり」にわけて、じどうしゃカードがかけたかな。」	「お話のさくしやになろう」 問い：「どんなできごとがおこると、読む人が楽しいお話になるでしょうか。「はじめ」「中」「おわり」に分けて書こう。」	「仕事のくふう、見つけたよ」 問い：「組み立てを考えて、ほつこくする文章を書くにはどうしたらいいかな。」	「お礼の気持ちを伝えよう」 「新聞を作ろう」 問い：「気持ちが伝わる手紙はどのように書けばよいかな。」	「仕様のくふう、見つけたよ」 問い：「組み立てを考えて、ほつこくする文章を書くにはどうしたらいいかな。」	「筋道の通った文章」 問い：「筋道の通った文章」	「情報の整理して書こう わかりやすく説明しよう」 問い：「読み手にわかりやすく伝えるためには、どのような構成の工夫が考えられるだろうか。」	「構成や展開を工夫して書こう」 「ある日の自分」の物語を書く 問い：「場面の展開を明確にするためには、どのような構成の工夫が考えられるだろうか。」
【思考・判断・表現】	読むこと	考えの形成	ウ 語と語、文と文の続き方		ウ 考え・理由・事例の関係の明確化		ウ 目的や意図、簡単・詳細の選択、事例と感想・意見を区別 エ 引用・図形やグラフ		ウ 根拠の明確化	ウ 根拠の適切さ、説明や具体例、表現の効果考えた描写	ウ 表現の仕方、資料の適切な引用
			考えの形成	「すきなものなあに」 問い：「じぶんのすきなものをかいたかな。」	「こんなもの、見つけたよ」 問い：「メモをもとに「はじめ」「中」「おわり」の組み立てで何を書くか考えよう。」	「これがわたしのお気に入り」 問い：「お気に入りの作品を詳しく紹介するためにどんな文章を書けばいいかな。」	「世界にほころ和紙/百科事典での調べ方」 問い：「中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書けるかな。」	「あなたは、どう考える」 「固有種が教えてくれること/統計資料の読み方/グラフや表を用いて書こう」 問い：「目的が明確で、読み手が納得する意見文はどうやって書けばよいかな。」	「私たちにできること」 問い：「具体的な事実や考えをもとにした、読み手が納得する提案文はどうやって書けばよいかな。」	「根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く」 問い：「説得力のあるレポートにするためには、どんな資料を根拠として引用すればよいだろうか。」	「根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く」 問い：「自分の意見を明確に伝えるためには、どんな根拠を示せばよいだろうか。」
【思考・判断・表現】	読むこと	共有	オ 自分の文章の内容や表現のよさを見つける		オ 内容の明確さ		オ 構成や展開の明確さ		オ 根拠の明確さ	オ 表現の工夫と効果	オ 論理の展開
			共有	「ともだちのことしらせよう」 問い：「ともだちのはなしたことで、おもしろいところやおどろいたところ、もっとしりたいところはありますか。」	「こんなもの、見つけたよ」 問い：「お話を読んで、あなたがいちばん心をうごかされたのはどこかな。」	「たから島のぼうけん」 問い：「組み立てに気をつけて物語を書くために大切なことは何かかな。」	「もしものときにそなえよう」 問い：「考えたことを書き、読み合うことで、どんなよいところを見つけられたかな。」	「日常を十七音で」 問い：「言葉をよりすぐった俳句とはどんな俳句かな。」	「たのしみは」 問い：「言葉をよりすぐった短歌とはどんな短歌かな。」	「助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く」 問い：「自分の意図を的確に伝える書評にするためには、何をどのように改善すればよいだろうか。」	「魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く」 問い：「美術作品を見て、「美しい」「カッコいい。」といった感動を味わったとき、その魅力をどのように表現すればよいだろうか。」
【思考・判断・表現】	読むこと	考えの形成	オ 体験と結びつけて感想をもつ		オ 理解したことに基づき、感想や考えをもつ		オ 理解したことに基づき、考え方をまとめる		オ 理解したことに基づき、考えを確かめよう	オ 知識や経験と結びつけ、考えを広げたり深めたりする	エ 考えを広げたり深めたりし、人間、社会、自然について意見をもつ
			考えの形成	「おはなしたのしいな」 問い：「先生に読んでもらいたい本はどれかな。」	「わたしはおねえさん」 問い：「自分どうするか、自分と「すみれちゃん」をくらべて考えよう。」	「ちいちゃんのかげおくり」 問い：「2つの「かけおくり」の間には、どんな出来事があったかな。」	「忘れ物/ぼくは川」 「パンフレットを読もう」 「ウナギのなぞを追って」 「初雪のふる日」 問い：「読んで感じたことやきょうみをもったことは、どうすれば伝え合えるかな。」	「見立てる/言葉の意味がわかること/原因と結果」 「やなせたかしーアンパンマンの勇氣」 問い：「自分の生き方について考えたことを伝えるには、どのようにまとめたらよいかな。」	「笑うから楽しい/時計の時間と心の時間/主張と事例」 「『鳥獣戯画』を読む/調べた情報の読み方/日本文化を発信しよう」 問い：「筆者の主張に対する自分の考えを伝えるには、どのようにまとめたらよいかな。」	「『不便』の価値を見つめ直す」 問い：「あなたは、筆者の主張に賛成か反対か。」	「モアイは語る」 問い：「『地球の未来』には何が必要だろうか。」
【思考・判断・表現】	読むこと	共有	カ 感じたこと、分かったこと		カ 感じたこと、考えたこと感じ方の違いに気づく		カ 意見や感想、自分の考えを広げる				
			共有	「ずうっと、ずうっと、大すきだよ」 問い：「ぼくは、なぜ、とがりの子にバスケットをあげたのかな。」	「詩の楽しみ方を見つけよう」 「スーホの白い馬」 問い：「お話を読んで、あなたがいちばん心をうごかされたのはどこかな。」	「モチモチの木」 問い：「『豆太』と『じさき』はどんな人物かな。」	「ウナギのなぞを追って」 「初雪のふる日」 問い：「感じ方の違いや、違う理由、違うよさに気づくことができただかな。」	「たずねびと」 「想像力のスイッチを入れよう」 「大造じいさんとガン」 問い：「作品の世界や筆者の考えに対する考えを伝え合うにはどうすればよいかな。」	「贈り道」 「やまなし」 「メディアと人間社会」 「海の命」 問い：「作品の世界や筆者の考えを伝え合うにはどうすればよいかな。」		

社 会

社会科 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力

- ふるさと掛川に誇りや愛情をもち、よりよい社会の実現に向けて主体的に参画する力
- 社会的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察したり、複数の立場や意見を踏まえて判断したりすることを通して課題を追究、解決する力
- 調査活動や複数の資料から、信頼できる情報を選択・活用し、自分の意見をもったり、議論したりする力
- 生活、文化の多様性を理解したり、地球規模・地域の諸課題の解決に向けて考えたりする力

重点内容

- 「社会的な見方・考え方」を養い、問題や課題を主体的に解決する場の設定
- 地図帳やグラフ、写真等の資料から特徴や傾向等を捉えたり、多面的・多角的に見たりする場の設定
- 議論したことや自分の考えを文章や図、グラフ等と関連付けて表現する場の設定

発達段階における子どもの姿



中学校

- よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする。
- 国土と歴史、政治、経済、国際関係等を理解したり、効果的に調べまとめたりする。
- 社会的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察したり、公正に選択・判断したりする。

小学校（高学年）

- よりよい社会を考え、学習したことを生かそうとする。
- 国土の特色や産業、政治や歴史等を理解したり、資料を適切に調べまとめたりする。
- 国土の特色や産業、政治や歴史等について多角的に考えたり、説明したりしたりする。

小学校（中学年）

- よりよい社会に向けて、学習したことを生かそうとする。
- 地域社会の活動に進んで参加し、活動の特色や移り変わりを理解したり、まとめたりする。
- 地域社会の事象を把握し、特色と課題を主体的に考えたり表現したりする。

かけがわ型小中一貫カリキュラム

社会科

枠組み	対象	小学校				中学校			
		小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
地理的環境と人々の生活	地域	<p>○身近な地域や市の様子</p> <p>1 わたしたちの大すきなまち掛川市 (1) わたしたちの住んでいるところ (2) 掛川市の様子 (3) 公共しせつのはたらき</p>	<p>○県の様子</p> <p>5 わたしたちの県 (1) 静岡県の地図を広げて (2) 観光や特産物で知られる地域</p> <p>○県内の特色ある地域の様子</p> <p>10 わたしたちの県のまちづくり (1) 駿河竹千筋細工を生かしたまちづくり (2) 河津桜を生かした町づくり (3) 国際交流がさかんなまちづくり</p>	<p>「私たちと違う地域ではどのような生活をしているのだろうか」温暖多雨な地域と山地を優先的に選択する。</p> <p>○我が国の国土の様子と国民生活 ○我が国の国土の自然環境と国民生活との関連</p> <p>「自然災害や公害から生活を守るための工夫を調べよう」国や県などの対策や事業を資料とする。</p>			<p>○地域調査の手法 ○地域の在り方</p> <p>・中学校区の地形を調査する。 ・身近な地域の課題を見つける。 ・GISを活用して情報を地図に表し、iPadを活用して情報を共有する。</p>		
	日本	<p>はじめに 一緒に学習していく仲間たち 掛川市生涯学習都市宣言 掛川市自治基本条例 掛川市の市章・花・木・鳥</p>							
	世界	<p>「働く人たちの工夫や努力を調べよう」 買い物調べや商店の見学、または動画の視聴、資料の活用などを行い、販売の工夫をまとめる。</p> <p>農家または工場の見学、動画の視聴、資料の活用などを行い、地域の人々の生活との関連をまとめる。</p>	<p>静岡市、河津町、浜松市の位置や自然環境、歴史的背景、人々の協力関係などを学ぶ。 人々の協力関係や地域の様子を捉える際には、可能な範囲でオンラインで結んだり、動画ファイルを共有したりする。</p> <p>水産業、機械工業を優先的に選択する。 食料生産や工業生産に関わる人々の工夫や努力を調べたり、統計資料を収集し整理したりする。動画の視聴や資料の活用、魚市場見学などを学習に生かす。また、関わる人々の工夫や努力を考え説明する。</p>	<p>「私たちが違う地域ではどのような生活をしているのだろうか」温暖多雨な地域と山地を優先的に選択する。</p> <p>○我が国の国土の様子と国民生活 ○我が国の国土の自然環境と国民生活との関連</p> <p>「自然災害や公害から生活を守るための工夫を調べよう」国や県などの対策や事業を資料とする。</p>	<p>世界各国の国名(3分の1程度)を覚える。</p> <p>生活・文化の多様性を理解する場面を設定する。</p>	<p>人口、降水量、産業などの分布図をiPadを活用して比較する。</p> <p>○世界の地域構成 ○世界各地の人々の生活と環境 ○世界の諸地域</p>	<p>領土問題についてふれる</p> <p>九州地方</p>		
現代社会の仕組みや働きと人々の生活	経済・産業	<p>○地域に見られる生産や販売の仕事</p> <p>2 働く人とわたしたちの暮らし (1) 店で働く人と仕事 (2) 農家の仕事(選択) (3) 工場働く人と仕事(選択)</p>	<p>○人々の健康や生活環境を支える事業</p> <p>6 健康なくらしとまちづくり (1) ごみはどこへ (2) 水はどこから</p> <p>「ごみはどこへ行くのだろうか」ごみ調べを行い、ごみの減量について考える。また、節水の工夫を考える。</p> <p>○自然災害から人々を守る活動</p> <p>7 自然災害にそなえるまちづくり (1) おそろしい災害 (2) 地震などの災害にそなえて</p> <p>10 わたしたちの県のまちづくり (3) 国際交流がさかんなまちづくり</p>	<p>○我が国の農業や水産業における食料生産 ○我が国の工業生産 ○我が国の情報と産業との関わり</p> <p>「情報と産業がどのように私たちの生活をつくっているのだろうか」放送と新聞のどちらかを選択する。また、販売と観光を優先的に選択する。</p> <p>災害への備えを撮影して共有したり、地域防災訓練にできるだけ参加したりして、災害から人々を守る活動をまとめる。</p>	<p>関連性・発展</p>	<p>○私たちと経済</p> <p>「豊かな暮らしって何だろう」対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性に着目し、課題を追究したり、解決したりする。</p> <p>対立と合意、効率と公正の考え方を基に複数の立場や意見を踏まえて判断する場面を設定する。</p>			
	政治	<p>○地域の安全を守る働き</p> <p>3 地域の安全を守る (1) 火事からまちを守る</p> <p>消防署や警察署などの見学、または動画の視聴、資料の活用、施設・設備の配置調べ等を行い、関係機関の連携で火災や事故防止に努めていることを知る。</p>				<p>○私たちと現代社会 ○私たちと政治 ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会</p> <p>「わたしたちが住んでいる掛川市の政治はどのように行われているのだろうか」掛川市の政治を学ぶ中でよりよい社会の実現に向けて主体的に参画し課題を解決する。</p>			
	国際関係				<p>○我が国の政治の働き</p> <p>「私たちの生活と政治はどのように関わっているのだろうか」国民生活における政治の働きについてまとめる。動画の視聴や資料の活用、東京への修学旅行を学習に生かす。</p> <p>○グローバル化する世界と日本の役割</p> <p>「外国の人々と私たちとは生活する上でどのような違いがあるのだろうか」外国の人々の生活の多様さや我が国の文化・習慣との違いなどを尊重する。プレゼン資料を作成し、ネットワークやディスプレイを活用して考えを共有する。国・県・市で行う平和祈念式典を学習に生かす。</p>	<p>○私たちと国際社会の諸課題 ・個人の尊重と日本国憲法 ・地球社会と私たち ・私たちの暮らしと経済</p> <p>「よりよい社会を目指して自分たちに何ができるのか、プレゼンソフトを活用して発表する。」</p> <p>「世界平和のために何ができるかな」持続可能な開発目標にふれる。</p>			
歴史と人々の生活	地域	<p>○市の様子の移り変わり</p> <p>4 わたしたちの市の歩み (1) かわる道具とくらし (2) 市のうつりかわり</p>	<p>○県内の伝統や文化、先人の働き</p> <p>8 地域で受けつがれてきたもの (1) 地域に残る文化財 (2) 受けつがれる行事</p> <p>「祭りや伝統行事はどのように受け継がれてきたのだろうか」文化財や行事を調べたり、祭典にできるだけ参加したりして、地域で受け継がれてきたことを知る。</p> <p>9 昔から今へと続くまちづくり 郷土の発展につくした人々</p> <p>「この人に学びたい 掛川の偉人のがたり」も活用し、先人の働きを知る。</p>	<p>【オレンジや緑の点線】 学年が上がるに従って、地理や歴史の枠にある「世界」の幅が広がっていく。</p>	<p>関連性</p>	<p>領土問題についてふれる</p> <p>「なぜ2回も世界大戦が起きたのだろうか」2度の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察する。</p> <p>・二度の世界大戦と日本 ○近現代の日本と世界 ・現代の日本と世界</p>			
	日本	<p>「暮らしの移り変わりをまとめよう」道具に触れる体験や、iPadを活用した聞き取り調査、地図・資料の活用をする。また、調べた情報を地図に表し重ね合わせたり、整理したりして、市や人々の生活の様子の移り変わりを年表にまとめる。</p>				<p>○歴史との対話 ・身近な地域の歴史</p> <p>「わたしたちの掛川市」活用 ○掛川市とその周辺の歴史について学習を深める。 ○年表の見方・時代を確認する。</p> <p>・古代までの日本 ・中世の日本</p> <p>南蛮屏風など絵画資料をiPadを使い、拡大・縮小して読み取る。</p> <p>○近世の日本とアジア ・開国と近代日本の歩み</p>			
	世界	<p>小3、小4の口内の数字は「わたしたちの掛川市」を使用する内容を示す。</p>			<p>○我が国の歴史上の主な事象</p> <p>「新・私たちの掛川市(歴史編)も活用し、我が市の歴史の展開にもふれる。</p> <p>「聖徳太子(厩戸皇子)はどのような国をつくろうとしたのだろうか」学習問題の設定に関しては、時代に応じて「世の中の様子」「人物のはたらき」「代表的な文化遺産」に着目させるよう配慮する。</p>	<p>○小学校の学習を踏まえた上での歴史学習</p> <p>「どのように日本の国はつくられたのか」</p> <p>「なぜ、江戸幕府は260年続いたのか」</p>	<p>領土問題についてふれる</p>		

算数 · 数学

算数・数学科 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力

- 目的に応じて数学的用語や数、文字、式、図、表、グラフ、数直線などを用いて情報を整理し、問題解決する力
- 問題解決の過程を図や表、グラフ、数直線など様々な表現方法を用いて他者と説明し合い、その過程を振り返って評価・改善しようとする力

重点内容

- 図や表などを活用して情報を整理したり、見通しをもったりする場の設定
- 問題解決の過程を図や表、グラフなどを用いて他者に説明する場の設定
- 問題解決の過程を振り返る場の設定

【問題解決の手順】

- ① 図や表などを使って場面把握をし、答えの見通しをたてる。
- ② 読み取った情報から立式するなどして問題解決する。
- ③ 立式したものを図や表などを用いて他者に説明する。
- ④ 問題解決の過程が適切であったかどうか振り返る。

発達段階における子どもの姿



中学校

- 小学校で学習した様々な表現方法を活用して情報を整理し、問題を解決する。
- 問題解決の過程を様々な表現を活用して他者に説明する。
- 問題解決の過程を振り返り、目的に応じたよりよい方法を追究する。

小学校（高学年）

- 線分図や表、数直線などを使って、情報を整理し、問題を解決する。
- 問題解決の過程を線分図や表、数直線などを使って他者に説明する。
- 様々な問題解決の方法のよさを理解し、新たな方法を追究する。

小学校（中学年）

- 問題解決のために絵や表、テープ図などを用いて、場面を把握する。
- 問題解決の過程を絵や表、テープ図などを用いて、表現し伝え合う。
- 様々な問題解決の方法を認め、それぞれのよさを理解する。

小学校（低学年）

- 絵や半具体物を用いて、その場面の状況を把握する。
- 絵や半具体物を動かしたり、かいたりして問題解決をする。
- 問題解決の過程を絵や半具体物を動かしたり、かいたりしながら表現し伝え合う。

算数・数学

	低学年	中学年	高学年	中学校
	小1・小2	小3・小4	小5・小6	中1 中2 中3
数と計算(式)	<ul style="list-style-type: none"> 100までの数 100を超える数 (120程度) 1位数の加法とその逆の減法 簡単な2位数の加減 <p>10000までの数 簡単な分数</p> <p>2位数の加法とその逆の減法 簡単な3位数の加減 乗法の意味 九九、簡単な2位数の乗法</p> <p>1億までの数 小数、分数の意味、表し方</p> <p>整数の加減 整数の乗法 除法の意味、簡単な除法 小数第一位までの加減 簡単な分数の加減</p> <p>整数の除法 小数を用いた倍 小数の加減・乗除</p> <p>偶数の数と奇数の数、倍数と約数 分数と小数、整数の関係</p> <p>分数の乗除 分数、小数の混合計算 文字を用いた式</p> <p>正負の数の必要性と意味 正負の数の四則・正負の数の利 文字の必要性と意味 文字の表し方・一次式の加</p> <p>文字式を用いた式に表すこと 方程式及びその解の意味 一次方程式の解き方 (比例式)</p> <p>簡単な正負の加減及び単項式の乗除 文字式の読み取り 文字式による説明 文字式の変形</p> <p>単項式と多項式の乗除 簡単な式の展開や因数分解</p> <p>平方根の必要性と意味 (近似値) 平方根を含む式の計算 平方根の利用</p> <p>二次方程式の必要性とその意味 二次方程式の解の意味 二次方程式を解く</p>	<p>1mの重さが2.3kgのはり金があります。このはり金4mの重さは何kgですか。</p> <p>1mあたりのねだんが80円のリボンを買います。2.4mでは何円になりますか。</p> <p>へいに緑のペンキをぬります。このペンキは、1dlあたり4/5mlぬれます。このペンキ1/3dlでは、何mlぬれるでしょうか。</p> <p>チョコレートが2箱と3個あります。箱には同じ数ずつ入っています。チョコレートを箱から出したら、ばらとあわせて29個でした。1箱に入っているチョコレートの数をx個として、このことを式にしましょう。</p> <p>1段の高さが1.5cmのとき、段の数と1階の床からの高さの関係を表しましょう。</p> <p>2つの数量関係を把握するために表をつくり、規則性を見つけさせる。そしてその数量関係を立式できるようにする。 ※5年の比例、単位量あたりの大きさの学習の基本となる。</p> <p>12cmの赤のテープと、3cmの黄色のテープがあります。赤いテープは、青いテープの長さの何本分ですか。</p> <p>赤い花が5本、白い花が4本あります。赤い花と白い花のちがいは何本ですか。</p> <p>赤い花が24本、白い花が13本あります。花をあわせて何本ありますか。</p> <p>赤い花と白い花のちがいは何本ですか。</p> <p>12÷3=4 4本分</p> <p>テープ図で表して、およそ何本分か予想することで、両感覚を豊かにする。</p> <p>半具体物と言葉の式を関係づけることで立式しやすくなる。この3つの関係が、単位量あたりの大きさの考えにつながっていく。</p> <p>()を用いた式 □、△を用いた式</p>	<p>1mあたりのねだんが80円のリボンを買います。2.4mでは何円になりますか。</p> <p>へいに緑のペンキをぬります。このペンキは、1dlあたり4/5mlぬれます。このペンキ1/3dlでは、何mlぬれるでしょうか。</p> <p>チョコレートが2箱と3個あります。箱には同じ数ずつ入っています。チョコレートを箱から出したら、ばらとあわせて29個でした。1箱に入っているチョコレートの数をx個として、このことを式にしましょう。</p> <p>1段の高さが1.5cmのとき、段の数と1階の床からの高さの関係を表しましょう。</p> <p>2つの数量関係を把握するために表をつくり、規則性を見つけさせる。そしてその数量関係を立式できるようにする。 ※5年の比例、単位量あたりの大きさの学習の基本となる。</p> <p>12cmの赤のテープと、3cmの黄色のテープがあります。赤いテープは、青いテープの長さの何本分ですか。</p> <p>赤い花が5本、白い花が4本あります。赤い花と白い花のちがいは何本ですか。</p> <p>赤い花が24本、白い花が13本あります。花をあわせて何本ありますか。</p> <p>赤い花と白い花のちがいは何本ですか。</p> <p>12÷3=4 4本分</p> <p>テープ図で表して、およそ何本分か予想することで、両感覚を豊かにする。</p> <p>半具体物と言葉の式を関係づけることで立式しやすくなる。この3つの関係が、単位量あたりの大きさの考えにつながっていく。</p> <p>()を用いた式 □、△を用いた式</p>	<p>ある水族館では、7月の入場者数x人のうち、子どもの割合が35%でした。水族館を訪れた子どもは何人ですか。</p> <p>先月、古新聞と古雑誌を合わせて1650kg回収した。今月は先月に比べ、古新聞が10%、古雑誌が20%それぞれ増え、合わせて210kg増えている。先月の古新聞と古雑誌の回収量はそれぞれ何kgですか。</p> <p>小学4での指導を生かし、線分図を使って数量関係を捉えさせ、方程式を立てさせる。また、その方程式がどのような数量関係を表しているかを線分図を使って説明させる。</p>
図形	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の抽出、構成 立体図形の分類、構成 <p>直線、直角 三角形、四角形 正方形、長方形、直角三角形 立体図形の構成要素</p> <p>角 二等辺三角形、正三角形 円 球</p> <p>直線の平行、垂直 平行四辺形、ひし形、台形 立方体、直方体 辺や面の垂直、平行 見取図、展開図 ものごとの表し方</p> <p>面積の単位 長方形、正方形の面積 回転角、角度の単位</p> <p>多角形、正多角形 合同な図形 円周率 三角形、四角形などの内角の和 角柱、円柱</p> <p>三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積 体積、容積の概念 体積の単位 直方体、立方体の体積</p> <p>拡大図、縮図 線対称、点対称</p> <p>基本的な作図の方法 図形の移動</p> <p>平行線や角の性質 多角形の角の性質</p> <p>平面図形の合同と三角形の合同条件 証明の必要性と意味、方法</p> <p>平面図形の相似 三角形の相似条件 円周角の性質 円周角の定理の逆 三平方の定理</p>	<p>直線の平行、垂直 平行四辺形、ひし形、台形 立方体、直方体 辺や面の垂直、平行 見取図、展開図 ものごとの表し方</p> <p>面積の単位 長方形、正方形の面積 回転角、角度の単位</p> <p>多角形、正多角形 合同な図形 円周率 三角形、四角形などの内角の和 角柱、円柱</p> <p>三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積 体積、容積の概念 体積の単位 直方体、立方体の体積</p> <p>拡大図、縮図 線対称、点対称</p> <p>基本的な作図の方法 図形の移動</p> <p>平行線や角の性質 多角形の角の性質</p> <p>平面図形の合同と三角形の合同条件 証明の必要性と意味、方法</p> <p>平面図形の相似 三角形の相似条件 円周角の性質 円周角の定理の逆 三平方の定理</p>	<p>直線の平行、垂直 平行四辺形、ひし形、台形 立方体、直方体 辺や面の垂直、平行 見取図、展開図 ものごとの表し方</p> <p>面積の単位 長方形、正方形の面積 回転角、角度の単位</p> <p>多角形、正多角形 合同な図形 円周率 三角形、四角形などの内角の和 角柱、円柱</p> <p>三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積 体積、容積の概念 体積の単位 直方体、立方体の体積</p> <p>拡大図、縮図 線対称、点対称</p> <p>基本的な作図の方法 図形の移動</p> <p>平行線や角の性質 多角形の角の性質</p> <p>平面図形の合同と三角形の合同条件 証明の必要性と意味、方法</p> <p>平面図形の相似 三角形の相似条件 円周角の性質 円周角の定理の逆 三平方の定理</p>	<p>直線の平行、垂直 平行四辺形、ひし形、台形 立方体、直方体 辺や面の垂直、平行 見取図、展開図 ものごとの表し方</p> <p>面積の単位 長方形、正方形の面積 回転角、角度の単位</p> <p>多角形、正多角形 合同な図形 円周率 三角形、四角形などの内角の和 角柱、円柱</p> <p>三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積 体積、容積の概念 体積の単位 直方体、立方体の体積</p> <p>拡大図、縮図 線対称、点対称</p> <p>基本的な作図の方法 図形の移動</p> <p>平行線や角の性質 多角形の角の性質</p> <p>平面図形の合同と三角形の合同条件 証明の必要性と意味、方法</p> <p>平面図形の相似 三角形の相似条件 円周角の性質 円周角の定理の逆 三平方の定理</p>
測定(関数)	<ul style="list-style-type: none"> 長さ、面積、体積の概念 測定の基礎 時刻の概念 時計の読み方 <p>長さの単位 (mm, cm, m) かさの単位 (mL, dL, L)</p> <p>長さの単位 (km) 重さの単位 (g, kg, t) 単位の関係 (長さ、重さ、かさ)</p> <p>時間の単位</p> <p>時間の単位 (秒) 時間と時刻の求め方</p> <p>簡単な割合 伴って変わる2つの数量の関係</p> <p>単純な割合 単位量あたりの大きさ 速さ 割合、百分率、歩合</p> <p>比例、反比例 比、比の値</p> <p>関数関係の意味 比例、反比例 座標の意味 比例、反比例の表、式、グラフ</p> <p>一次関数 二元一次方程式と関数</p> <p>事象と2乗に比例する関数 いろいろな事象と関数</p>	<p>長さの単位 (mm, cm, m) かさの単位 (mL, dL, L)</p> <p>長さの単位 (km) 重さの単位 (g, kg, t) 単位の関係 (長さ、重さ、かさ)</p> <p>時間の単位</p> <p>時間の単位 (秒) 時間と時刻の求め方</p> <p>簡単な割合 伴って変わる2つの数量の関係</p> <p>単純な割合 単位量あたりの大きさ 速さ 割合、百分率、歩合</p> <p>比例、反比例 比、比の値</p> <p>関数関係の意味 比例、反比例 座標の意味 比例、反比例の表、式、グラフ</p> <p>一次関数 二元一次方程式と関数</p> <p>事象と2乗に比例する関数 いろいろな事象と関数</p>	<p>長さの単位 (mm, cm, m) かさの単位 (mL, dL, L)</p> <p>長さの単位 (km) 重さの単位 (g, kg, t) 単位の関係 (長さ、重さ、かさ)</p> <p>時間の単位</p> <p>時間の単位 (秒) 時間と時刻の求め方</p> <p>簡単な割合 伴って変わる2つの数量の関係</p> <p>単純な割合 単位量あたりの大きさ 速さ 割合、百分率、歩合</p> <p>比例、反比例 比、比の値</p> <p>関数関係の意味 比例、反比例 座標の意味 比例、反比例の表、式、グラフ</p> <p>一次関数 二元一次方程式と関数</p> <p>事象と2乗に比例する関数 いろいろな事象と関数</p>	<p>長さの単位 (mm, cm, m) かさの単位 (mL, dL, L)</p> <p>長さの単位 (km) 重さの単位 (g, kg, t) 単位の関係 (長さ、重さ、かさ)</p> <p>時間の単位</p> <p>時間の単位 (秒) 時間と時刻の求め方</p> <p>簡単な割合 伴って変わる2つの数量の関係</p> <p>単純な割合 単位量あたりの大きさ 速さ 割合、百分率、歩合</p> <p>比例、反比例 比、比の値</p> <p>関数関係の意味 比例、反比例 座標の意味 比例、反比例の表、式、グラフ</p> <p>一次関数 二元一次方程式と関数</p> <p>事象と2乗に比例する関数 いろいろな事象と関数</p>
データの活用	<ul style="list-style-type: none"> 絵や図を用いた数量の表現 <p>簡単な表、グラフ</p> <p>表や棒グラフ データの分類整理</p> <p>二次元の表、折れ線グラフ 複合グラフ</p> <p>平均 帯グラフ、円グラフ</p> <p>代表値 度数分布表、柱状グラフ ドットプロット 起こりうる場合の数</p> <p>ヒストグラムや相対度数 データの整理 統計的推測</p> <p>確率の必要性と意味、求め方 四分位数や箱ひげ図の必要性と意味 箱ひげ図の表し方</p> <p>標本調査の必要性と意味 無作為に取り出した標本の整理</p>	<p>簡単な表、グラフ</p> <p>表や棒グラフ データの分類整理</p> <p>二次元の表、折れ線グラフ 複合グラフ</p> <p>平均 帯グラフ、円グラフ</p> <p>代表値 度数分布表、柱状グラフ ドットプロット 起こりうる場合の数</p> <p>ヒストグラムや相対度数 データの整理 統計的推測</p> <p>確率の必要性と意味、求め方 四分位数や箱ひげ図の必要性と意味 箱ひげ図の表し方</p> <p>標本調査の必要性と意味 無作為に取り出した標本の整理</p>	<p>簡単な表、グラフ</p> <p>表や棒グラフ データの分類整理</p> <p>二次元の表、折れ線グラフ 複合グラフ</p> <p>平均 帯グラフ、円グラフ</p> <p>代表値 度数分布表、柱状グラフ ドットプロット 起こりうる場合の数</p> <p>ヒストグラムや相対度数 データの整理 統計的推測</p> <p>確率の必要性と意味、求め方 四分位数や箱ひげ図の必要性と意味 箱ひげ図の表し方</p> <p>標本調査の必要性と意味 無作為に取り出した標本の整理</p>	<p>簡単な表、グラフ</p> <p>表や棒グラフ データの分類整理</p> <p>二次元の表、折れ線グラフ 複合グラフ</p> <p>平均 帯グラフ、円グラフ</p> <p>代表値 度数分布表、柱状グラフ ドットプロット 起こりうる場合の数</p> <p>ヒストグラムや相対度数 データの整理 統計的推測</p> <p>確率の必要性と意味、求め方 四分位数や箱ひげ図の必要性と意味 箱ひげ図の表し方</p> <p>標本調査の必要性と意味 無作為に取り出した標本の整理</p>

理科

理科 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力

- 身の回りの自然事象に興味をもち、科学的に探究し解決しようとする力
- 自分の学びと自分の身の回りのことを関連付けながら、学びを深めていく力
- 掛川のよさを科学的に感じられる力

重点内容

- 問題解決的な学習を通じた科学的概念の構築のための「見通しをもって観察、実験を行う場」「観察、実験を基に自分の考えをまとめ、発表や説明をする場」の設定
- 学んだことが自然の中で成り立っていること、日常生活と関連していることを確かめる場の設定
- 課題を解決するための観察、実験技能の向上のための具体的な観察、実験器具の名称理解・使い方指導の充実

発達段階における子どもの姿



中学校

3年：見通しをもって観察、実験などを行い、その結果（や資料）を分析して解釈することを通して、特徴、規則性、関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返る。

「塩化銅水溶液に電流を流すとどうなるのだろう。」「こすってみたらどうだろう。」

2年：見通しをもって解決する方法を立案して、観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈することを通して、規則性や関係性を見いだして表現する。

「この卵の腐ったような異様な臭いは何だろう。」

1年：問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行うことを通して【規則性、関係性、共通性や相違点、分類するための観点や基準】を見いだして表現する。

「粒子が動いているから、体積が大きくなるだろうか。」

小学校（高学年）

6年：多面的に調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、より妥当な考えをつくりだし、表現する。

「検知管ではどうだろう。酸素センサーは、石灰水でも調べられるだろうか。」

5年：条件を制御しながら調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現する。

「水の条件は、いっしょにした方がいいだろうか。」「肥料を与えたらどうなるだろう。」

小学校（中学年）

4年：関係付けて調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、既習の内容や生活体験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現する。

「空気のときも、学習したね。」

3年：比較しながら調べる活動を通して、自然の事物・現象について追究する中で、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現する。

「日陰の長さが違うだろうか。」「カブトムシのあしは6本あるだろうか。」

かけがわ型小中一貫カリキュラム

理科①

		小学校				中学校			
		3年	4年	5年	6年	中1年	中2年	中3年	
エネルギー(量的・関係的)	捉え方	<p>ゴムや風の力</p> <ul style="list-style-type: none"> ものを動かすゴム ものを動かす風 <p>力と物の動く様子に着目して、それらを比較しながら調べる。</p>	<p>太陽の光(3年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日光の進み方 日光を当てたところの明るさとあたたかさ 	<p>ふりこの動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ふりこの1往復する時間 	<p>てこのはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> てこのはたらき てこのはたらきを利用した道具 <p>【技】上皿てんびん</p>	<p>力の働き</p> <ul style="list-style-type: none"> 力の働き <p>物体に力を働かせる実験を行い、その結果を分析して解釈する。</p>	<p>電流</p> <ul style="list-style-type: none"> 回路と電流・電圧 電流・電圧と抵抗 電気とエネルギー 静電気と電流 <p>信号機(LED)★</p>	<p>電流と磁界</p> <ul style="list-style-type: none"> 電流がつくる磁界 磁界中の電流が受ける力 電磁誘導と発電 <p>モーターや発電機工場</p>	<p>力のつり合いと合成・分解</p> <ul style="list-style-type: none"> 水中の物体に働く力 力の合成・分解 <p>物体の運動とエネルギーについての観察、実験などを行い、力、圧力、仕事、エネルギーについて日常生活や社会と関連付ける。</p>
	変換と保存	<p>じしゃくのふしぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> じしゃくに引きつけられるもの じしゃくと鉄 <p>環境資源ギャラリー★</p>	<p>電流のはたらき</p> <ul style="list-style-type: none"> かん電池のはたらき かん電池のつなぎ方 	<p>電磁石の性質</p> <ul style="list-style-type: none"> 電磁石の極 電磁石の強さ <p>モーターや発電機工場</p>	<p>私たちの生活と電気</p> <ul style="list-style-type: none"> つくる電気・ためる電気 身の回りの電気の利用 使う電気の量とはたらき <p>信号機(LED)★</p>	<p>白熱球とLEDでは消費電力にどのような違いがあるだろうか。</p> <p>観察、実験などを行い、電流、電流と磁界について日常生活や社会と関連付ける。</p>	<p>モーターはどんな仕組みで回り続けるのだろうか。</p> <p>磁力の働く空間として磁界を取り上げ、磁界と磁力線との関係、電流の磁気作用に関する基本的な概念を観察、実験を通して捉える。</p>	<p>力学的エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事とエネルギー 力学的エネルギーの保存 <p>掛川城の石垣★</p>	<p>エネルギーと物質</p> <ul style="list-style-type: none"> エネルギーとエネルギー資源 様々な物質とその利用 科学技術の発展 <p>エネルギーと物質に関する観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日常生活や社会と関連付ける。</p>
粒子(質的・実体的)	資源の有効利用	<p>電気の通り道</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気の通り道 電気を通すもの 電気を通さないもの <p>電池と豆電球などのつなぎ方と乾電池につないだ物の様子に着目して、電気を通すときと通さないときのつなぎ方を比較しながら調べる。</p>	<p>電流の大きさや向きと乾電池につないだ物の様子に着目して、関係付けて調べる。</p>	<p>電磁石が利用されている身近なものは何だろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> モーターの中には何が入っているのだろうか。 <p>電流の大きさや向き、コイルの巻数などに着目して、条件を制御しながら調べる。</p>	<p>身の回りにはどんな電球が使われているのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> なぜLEDの信号機に変わってきているのだろうか。 <p>発電や蓄電、電気の変換について、電気の量や働きに着目して、多面的に調べる。</p>	<p>光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質に関して問題を見いだし見通しをもって実験を行う。</p>	<p>掛川城の石垣はどうやって造られたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新素材や最新科学技術は身近などんなところで使われているのだろうか。 どんな発電方法があるのだろうか。 様々な発電方法のそれぞれの長所と短所は何だろうか。 	<p>吸水性ポリマー</p> <p>温水器</p> <p>風力発電</p> <p>太陽光発電</p> <p>原子力発電所</p> <p>天然ガス発電</p> <p>自然環境の保全と科学技術の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保全と科学技術の利用(第2分野と共通) 	
	粒子の存在	<p>とじこめた空気や水</p> <ul style="list-style-type: none"> とじこめた空気 とじこめた水 <p>豆腐店</p> <p>体積やおし返す力の変化に着目して、おすかたと関係付けて調べる。</p>	<p>とじこめた空気や水</p> <ul style="list-style-type: none"> とじこめた空気 とじこめた水 <p>豆腐店</p> <p>とうふのパックにはなぜ水が入っているのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> なぜとうふはつぶれないのだろうか。 	<p>ゴミ(炭)が燃えるとき、何が発生しているのだろうか。</p>	<p>ものの燃え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ものの燃え方と空気 ものが燃えるときの空気の変化 <p>環境資源ギャラリー BBO施設</p> <p>【技】ガスバーナー</p>	<p>物質のすがた</p> <ul style="list-style-type: none"> 身の回りの物質とその性質 気体の発生と性質 <p>【技】ガスバーナー</p> <p>温度計</p>	<p>物質の成り立ち</p> <ul style="list-style-type: none"> 「物質の分解 原子・分子 <p>化学変化についての観察、実験などを行い、化学変化における物質の変化やその量的な関係について、原子や分子のモデルと関連付けて微視的に捉える。</p>	<p>水溶液とイオン</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子の成り立ちとイオン 酸・アルカリ 中和と塩 <p>水溶液の電気的な性質、酸とアルカリ、イオンへのなりやすさについての観察、実験などを行い、水溶液の電気伝導性、中和反応、電池の仕組みについて、イオンのモデルと関連付ける。</p> <p>温泉施設</p> <p>温泉に入るとなぜ肌がすべすべになるのだろうか。</p>	<p>化学変化と電池</p> <ul style="list-style-type: none"> 金属イオン 化学変化と電池 <p>電解質水溶液と金属の化学変化の観察、実験を行い、金属の種類によってイオンへのなりやすさが異なること、電池においては、電極における電子の授受によって外部に電流を取り出していること、化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることを捉える。</p>
粒子の結合	<p>ものの重さ</p> <ul style="list-style-type: none"> もののしゅると重さ ものの形と重さ <p>物の性質について、形や体積に着目して、重さを比較しながら調べる。</p>	<p>ものの温度と体積</p> <ul style="list-style-type: none"> 空気の温度と体積 水の温度と体積 金ぞくの温度と体積 <p>【技】アルコールランプ</p> <p>メスシリンダー</p>	<p>もののとけ方</p> <ul style="list-style-type: none"> とけたもののゆくえ 水にとけるものの量 とかしたもののとり出し方 <p>【技】ろ過実験</p> <p>ロート・ろ紙</p>	<p>水よう液の性質</p> <ul style="list-style-type: none"> 水よう液にとけているもの 酸性・中性・アルカリ性の水よう液 金属をとかす水よう液 <p>温泉施設</p> <p>なぜ温泉に入ると肌がすべすべになるのだろうか。</p>	<p>水溶液</p> <ul style="list-style-type: none"> 水溶液 	<p>化学変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学変化 化学変化における酸化と還元 化学変化と熱 <p>化学工場</p> <p>車のホイールは、なぜ腐食しにくいのだろうか。</p>	<p>化学変化と物質の質量</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学変化と質量の保存 質量変化の規則性 <p>【技】グラフの分析・解釈</p>	<p>【技】：身に付けたい技能</p> <p>★：小学校社会科副読本「わたしたちの掛川市」</p> <p>かけがわの活用教材：例)掛川城の石垣吹き出し：学びたくなる学習課題、学習問題</p> <p>吹き出し：単元のポイント(一部)</p>	
粒子の保存性	<p>ものあたためり方</p> <ul style="list-style-type: none"> 金属のあたためり方 水と空気のあたためり方 <p>鉄工所</p>	<p>溶ける量や様子に着目して、水の温度や量などの条件を制御しながら調べる。</p>	<p>金属を加熱してどのように加工しているのだろうか。</p>	<p>溶けている物に着目して、水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる。</p>	<p>状態変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 状態変化と熱 物質の融点と沸点 <p>【技】グラフ作成</p> <p>鉄工所</p>	<p>物質の状態が変化する様子について、見通しをもって観察、実験を行い、物質の状態変化における規則性を見いだす。</p>	<p>【技】：身に付けたい技能</p> <p>★：小学校社会科副読本「わたしたちの掛川市」</p> <p>かけがわの活用教材：例)掛川城の石垣吹き出し：学びたくなる学習課題、学習問題</p> <p>吹き出し：単元のポイント(一部)</p>		
粒子のもつエネルギー	<p>すがたを変える水</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱したときの水のように 冷やしたときの水のように 温度と水のすがた 	<p>溶ける量や様子に着目して、水の温度や量などの条件を制御しながら調べる。</p>	<p>溶けている物に着目して、水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる。</p>	<p>溶けている物に着目して、水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる。</p>	<p>物質の状態が変化する様子について、見通しをもって観察、実験を行い、物質の状態変化における規則性を見いだす。</p>	<p>【技】：身に付けたい技能</p> <p>★：小学校社会科副読本「わたしたちの掛川市」</p> <p>かけがわの活用教材：例)掛川城の石垣吹き出し：学びたくなる学習課題、学習問題</p> <p>吹き出し：単元のポイント(一部)</p>	<p>【技】：身に付けたい技能</p> <p>★：小学校社会科副読本「わたしたちの掛川市」</p> <p>かけがわの活用教材：例)掛川城の石垣吹き出し：学びたくなる学習課題、学習問題</p> <p>吹き出し：単元のポイント(一部)</p>		
掛川の科学技術(産業・施設)					掛川の科学技術(産業・施設)				
掛川の科学技術(化学)					掛川の科学技術(化学)				

外国語

外国語科・外国語活動 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力

- 基本的な表現を用いて、自分の思いを相手に伝えたり、相手の思いを受け取ったりする力
- コミュニケーションの目的に応じた聞き方、読み方、話し方、書き方がわかり、場面に応じてより良く自分の思いを伝えたり、相手の思いを理解したりする力
- 相手に温かく反応したり、自分の思いを何とか伝えようと工夫したりするなど、進んで英語を使いコミュニケーションを取ろうとする態度

重点内容

- 伝えたい、知りたいという思いをもたせる言語活動
 - ①児童生徒が本当に言いたいことや聞きたいことを取り上げるなど、意味あるやりとりを行うことができる場面の設定
 - ②「聞いて伝える」「読んで伝える」等、領域の統合
 - ③簡単な語句や文、既習事項を用いた即時的なやりとり

発達段階における子どもの姿



中学校

- 聞き取った内容をメモするなどして、話の概略をつかみ、大切な部分を押さえて理解しようとしている。
- 文脈や文章構成に注目するなど様々な工夫をして、書き手の思いや考えを深く読もうとしている。
- 一方的に話すのではなく、相手に問いかけたり返事を求めたりするとともに、聞き手が知らない語句は既習語で言いかえるなどして、自分の思いや考えを伝えようとしている。
- 知っている語句や表現をうまく使い、ある程度の長さのまとまりのある文章を書こうとしている。

小学校（高学年）

- 話し手を見て、わからないことは聞き直すなど、相手が伝えたいことを理解しようとしている。
- 聞き手が理解できるようにジェスチャーなどを用いたり、聞き手に理解を確かめたりしながら伝えようとしている。
- 身の周りやテキストの中などのアルファベットを書いたり、単語を選んで書き写したりするなど、言い慣れた表現を書こうとしている。

小学校（中学年）

- うなずいたり、言葉に反応したりするなど、友達の話す内容を理解しようとしている。
- アイコンタクトをとりながら聞いたり話したりするなど、相手を意識して関わろうとしている。

小学校（低学年）

- 自分から顔を向けて、先生や ALT の話す英語に興味をもって聞こうとしている。
- 笑顔ではっきり話すなど、楽しみながら友達や教師に関わろうとしている。

「聞くこと」／「読むこと」

		小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年
「聞くこと」	Can-do (学習到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> 動物や果物といった、身近で簡単な英単語を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりはっきり話された際に、身近な物を表す語句や数字(1～20)、基本的な表現の意味がわかる。 文字の発音を聞いて、どの文字かわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりはっきり話されれば、人の紹介、相手の考えや希望などを聞き取ることができる。 ゆっくりはっきり話されれば、一日の生活や時間割、数字(20以上)、探し物の場所、普段食べているものや環境について、必要な情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりすることができる。
	Will-do (行動目標)	<ul style="list-style-type: none"> 自分から顔を向けて先生やALTの話す英語に興味をもって聞こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し手の方を見て、表情や動作、イラストなどをたよりに聞き取ろうとしている。 文字の形を指で作ってみたり、形に着目して仲間分けをしたりするなど、文字に親しみ進んで活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> イラストや写真の中から内容を示すものを進んで見つけようとしている。
「読むこと」	Can-do (学習到達目標)			<ul style="list-style-type: none"> 活字体で書かれた文字の読み方を発音できる。 音声で十分に慣れ親しんだ、名詞や動詞、簡単な表現を見て意味がわかる。
	Will-do (行動目標)			<ul style="list-style-type: none"> 身の周りやテキストの中などのアルファベットや身近な英単語を進んで見つけようとしている。 パンフレットやイラストに印をするなど、自分に必要な情報を得ようとしている。

※詳細については、新かけがわスタンダード 小中一貫 Can-do リスト(初版、第2版)、小学校外国語教科書対応カリキュラム(別冊)参照

中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年
<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。 ・はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。 ・はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・相手が強調して伝えようとしているところを意識しながら、必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・休暇の思い出などの日常的话题を聞き、聞き取った内容を表す絵を選ぶなどして、話の概要を捉えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・天気予報や機内放送などを聞き、各場面において強調されている部分に注意して、自分に必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・留守番電話や CMなどを聞いて、相手が伝えたい主な要件や、商品の特徴などを理解しようとしている。 ・聞き取った内容を表す絵を、時系列で並べるなどして、話の概要を捉えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションなどを聞き、話の流れを示す語を注意して、続く内容を予想しながら自分に必要な情報を聞き取ろうとしている。 ・インタビューなどを聞き、5W1Hを意識して人物の経歴などの概要を聞き取ろうとしている。 ・社会的な話題について話されているニュースや講演などを聞き、5W1Hを中心にキーワードのメモをとるなどして、話し手が伝えたい要点を聞き取ろうとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ・社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができる。 		
<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介のポスターやگریーティングカードなどから、必要な情報が書かれた箇所を見つけ、繰り返し読むなどして正確に読み取ろうとしている。 ・電子メールの内容や、図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語や説明文、伝記などを読み、時系列を整理して年表を完成させたり、イラストを並べ替えたりして、文章の概要を読み取ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語や環境問題などに関する説明文を読み、絵や図を使って時系列やトピックに沿って整理し、文章の概要を捉えようとしている。 ・社会的な話題について書かれたスピーチの原稿などを読み、接続詞や段落構成に注意しながら、書き手が最も伝えようとしている要点を読み取ろうとしている。

※詳細については、新かけがわスタンダード 小中一貫 Can-do リスト（初版、第2版）、小学校外国語教科書対応カリキュラム（別冊）参照

「話すこと」／「書くこと」

		小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年
「話すこと」	Can-do (学習到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> 英語で簡単な挨拶をしたり、先生をまねて簡単な言葉を言ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> (や) 基本的な挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、応じたりすることができる。 (や) 身近なことについて、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 (や) サポートを受けて、身近な事柄について質問をしたり答えたりすることができる。 (発) 自分のことや身近なことについて、実物などを見せながら簡単な語句や表現を用いて伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> (や) 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり応じたりできる。 (や) 日常生活に関する事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 (や) 身近な事柄について、その場で簡単な質問をしたり答えたりし、伝え合うことができる。 (発) 身近な事柄について、内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。
	Will-do (行動目標)	<ul style="list-style-type: none"> はっきり聞こえる声で話すなど、楽しみながら友達や教師に関わろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> (や) 仲間の良さや自分の良さに気付くなど、進んで仲間と関わろうとしている。 (や) 困っている友達をサポートしたり、他の人からのサポートに感謝したりしながら、仲間とよりよく関わろうとしている。 (や) (発) 聞き取りやすい声で言ったり動作を加えて話したりしながら、相手に伝わりやすいように工夫している。 (や) (発) 相手の話に返事をしたりうなずいたりするなど、反応を返して相手の考えや気持ちを聞こうとしている。 (発) 相手に伝わるように、事実とそれを示す実物やイラスト、写真などを関連付けて話している。 	<ul style="list-style-type: none"> (や) 既習事項を用いるなど、音声で十分慣れ親しんでいる表現を使ってやり取りをしようとしている。 (や) 繰り返し応答・質問するなど、進んで相手と関わろうとしている。 (発) 伝える内容の順番を考えて発表したり、相手の理解を確かめながら話したりするなど、よりよく伝わるように工夫している。
「書くこと」	Can-do (学習到達目標)			<ul style="list-style-type: none"> 大文字、小文字を活字体で書いたり、簡単な語句や表現を書き写したりできる。 身近な事柄について、十分に慣れ親しんだ例文を参考に簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。
	Will-do (行動目標)			<ul style="list-style-type: none"> メッセージカードなど、伝える相手を明確にして書き、自分の思いを伝えようとしている。

※詳細については、新かけがわスタンダード 小中一貫 Can-do リスト (初版、第2版)、小学校外国語教科書対応カリキュラム (別冊) 参照

中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年
<ul style="list-style-type: none"> ・(や) 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 ・(や) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ・(や) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。 ・(発) 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。 ・(発) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ・(発) 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて話すことができる。 		
<p>・(や・発) 自分の知っている語彙や表現を駆使して、自分の思いや考えを伝えようとしている。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・(や) 分からないことは質問したり相手の言ったことを繰り返したりしながら、相手のことを理解しようとしている。 ・(や) 相手の質問に適切に答えようとしている。また、質問に対する答えだけでなく、それに関連する内容について情報を付け加えようとしている。 ・(発) 必要があれば絵や写真などの具体物を用いて、よりわかりやすく伝えようとしている。 ・(発) 事実や出来事に加え、自分の気持ちや感想などを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(や) 質問に対する答えだけでなく、それに関連する内容についてさらに詳しい情報を付け加えようとしている。 ・(や・発) 相手の真意が分からない時は”What do you mean?”などと質問をして、より深く相手のことを理解しようとしている。 ・(や・発) 聞き手が知らない語句は、既習語で言い換えたり名詞や形容詞などで説明したりして、自分の思いや考えをよりわかりやすく伝えようとしている。 ・(発) 簡単なメモを基に、関心のある事柄について話している。 ・(発) 図表やグラフなどを用いて、事実や根拠を明確にしながらよりわかりやすく伝えようとしている。 ・(発) 調査結果から得た事実や、それについての考察を伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(や) 相手からの発話に反応したり、問いかけに応答したりするなど、進んでやりとりをしようとしている。 ・(や) 相手に問いかけたり、返事を求めたりするなど、より相手の考えを理解しようとしている。 ・(発) 聞き手が知らない語句は、既習語で言い換えるなどして、互いの思いや考えをよりわかりやすく伝え合おうとしている。 ・(発) 伝える内容について、キーワードやウェビングマップを参考にしながら、よりわかりやすく伝えようとしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 ・日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。 ・社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。 		
<p>・手本となる文章から表現を活用したり入れ替えたりしながら、進んで書き表そうとしている。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・紹介する文章の内容を精選するなど、内容的につながりのある文章を書こうとしている。 ・事実・出来事について自分の気持ちや感想を付け加えるなど、読み手により伝わるように書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な情報はさらに詳しく説明するなど、内容的につながりのある文章を書こうとしている。 ・調べた結果やデータを根拠として感想や考察を書くなど、読み手により伝わるように書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が書いた文章を再考したり他者のアドバイスを参考にしたりしながら、読み手が理解しやすくなるように書き直している。 ・自分なりの感想や意見を明確にするなど、説得力をもたせるような文章を書こうとしている。

※詳細については、新かけがわスタンダード 小中一貫 Can-do リスト (初版、第2版)、小学校外国語教科書対応カリキュラム (別冊) 参照

かけがわ道德

かけがわ道德 小中一貫カリキュラム 概要表

掛川市の子どもに付けさせたい力（かけがわ道德のねらい）

自己の生き方についての考えを深め、郷土を誇る心を持ち、夢に向かってたくましく生きる児童生徒を育てる。

重点内容

- ・郷土の偉人や文化等を取り入れた道德
副読本「なるほどなっとく金次郎さん」「この人に学びたい」や地域題材の活用
- ・体験活動を生かした道德
総合的な学習の時間、生活科、特別活動、地域行事等との関連指導
- ・人間関係を育む心の教育
自尊感情や規範意識を高める機会の充実
- ・家庭や地域社会と連携する道德
地域人材の活用と道德教育の発信（授業公開、学校だより等）

発達段階で重点をおく内容項目 （各学園の児童生徒の実態・目指す姿に合わせて1項目以上選択）



中学校

- ・より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること [A-(4)]
- ・勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること [C-(13)]
- ・郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること [C-(16)]

小学校（高学年）

- ・安全に気を付けることや生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけること [A-(3)]
- ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと [A-(5)]
- ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立つことをすること [C-(14)]
- ・我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと [C-(17)]

小学校（中学年）

- ・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜くこと [A-(5)]
- ・働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと [C-(13)]
- ・我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと [C-(16)]

小学校（低学年）

- ・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと [A-(5)]
- ・我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと [C-(15)]
- ・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること [D-(17)]
- ・身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること [D-(18)]

令和6年度 栄川学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	おふろばそうじ	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	生きる力1	一生懸命に取り組むことの大切さについて考え、自分でやらなければならないことは、しっかりやろうとする心情を育てる。	国語「かたかなのかたち」		
	つばめ	D-(18) 自然愛護	生きる力1	動植物を愛するすばらしさに気付き、優しい心で大切に接しようとする心情を育てる。	生活「げんきにそだてわたしのはな」	全市一斉美化活動	各地区の自治会
	ルン ルン ルン	C-(13) 家族愛、家庭生活の充実	生きる力1	家族のために働く喜びや、自分も家族の一員であることに気付き、家族のために進んで手伝おうとする態度を育てる。	生活「ひろがれえがお」	冬休み中のお手伝い	家族
2年生 (小2)	しぜんこのいのち	D-(18) 自然愛護	新 みんなのどうとく 2	身近な自然に親しみ、自然のもつすばらしさを感じることで、動植物の命を慈しみ、大切にしていこうとする態度を育てる。	生活「大きく育て わたしの野さい」	野菜パーティー	農家の方
3年生 (小3)	勉学にはげむ	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(1)	めあてをもって努力し、くじけないで辛抱強く最後までがんばりぬこうとする態度を養う。	社会「かわる道具とくらし」		地元報徳社の方
	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	自分たちの生活を支えてくれる人々の働きに気づき、自分でもできる仕事を進んでしようとする心情を育てる。	社会「かわる道具とくらし」	冬休み中のお手伝い	地元報徳社の方 家族
4年生 (小4)	まきをせおった金次郎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	目標をもつことの大切さを知り、自分が立てた目標に向かって励み、希望をもって努力する心情を育てる。			地元報徳社の方
	捨て苗	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	誠実に働くことの大切さを知り、進んで家族やみんなのために働こうとする心情を育てる。	学活「係活動」	委員会活動 冬休み中のお手伝い	家族 地元報徳社の方
5年生 (小5)	岸右衛門	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	社会に奉仕することの喜びを知り、公共のために役立とうとする心情を育てる。	社会「未来を支える食料生産」	全市一斉美化活動	地元報徳社の方
	木の根ほり	A-(2) 正直、誠実	なるほどなっとく 金次郎さん(8)	自分の良心に従って行動することの大切さに気づき、いつでも誠実に生きていこうとする心情を育てる。	社会「未来を支える食料生産」		地元報徳社の方
	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節約	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	自分の行動を振り返り、自分本位な行いを慎み、節度を守り、節制に心掛けていく心情を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」		地元報徳社の方

6年生 (小6)	岡田良一郎と冀北学舎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(教え1)	困難にくじけず、より高い目標に向かって、希望と勇気をもって努力する意欲を育てる。	国語「ようこそ、わたしのまちへ」		地元報徳社の方
	倉真財産区林	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(教え2)	社会に奉仕することの意義を知り、公共のために役立とうとする心情を育てる。	学活「係活動」	委員会活動 全市一斉美化活動	地元報徳社の方
	風吹トンネル	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(教え3)	青野卯吉の姿から、目標設定のために何かを投げ出しても努力し続けようとする心情を育てる。	社会「日本の歴史」 総合「地域の歴史にふれよう」		地元報徳社の方
7年生 (中1)	東山地区民話 「小夜の中山」	D-(22) よりよく生きる喜び	「掛川の昔話」 掛川歴史教室	郷土に昔から語り伝えられた民話をもとに、登場人物の心情を考えるを通して、人間として生きる喜びを見出す態度を育てる。	音楽「民謡：小夜の中山」	全校での道徳	祖父母との交流 地域の方との交流 地域の方による講話
	日坂を愛した 大須賀鬼卵	A-(4) 希望と勇気・克己と強い意志	この人に学びたい 15	日坂宿に移り住み、生涯を送った鬼卵の功績を知ることを通して、より高い目標を設定し、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする心情を育てる。		避難所体験学習 防災体験学習 シニアクラブとの交流会	避難所体験で地域の方との連携 地域の高齢者との交流
	伊達方の歌人 石川依平	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 6	郷土の誇りとして語り継がれている石川依平の生き方を知ることを通して、自己の生き方を見つめ、地域社会の一員として活躍する心情を育てる。	国語「石川依平の和歌の鑑賞」	全市一斉 美化活動	地域の方による講話
8年生 (中2)	日坂地区民話 「無間の井戸」	D-(22) よりよく生きる喜び	「掛川の昔話」 掛川歴史教室	郷土に昔から語り伝えられた民話をもとに、登場人物の心情を考えるを通して、人間として生きる喜びを見出す態度を育てる。	外国語「名所紹介の作成」		祖父母との交流 地域の方との交流 地域の方による講話
	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡 彌生	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい76	医師を目指す女性のために尽力した吉岡彌生の生き方を知り、男女がそれぞれ相手の人格を尊重するとともに、互いに敬愛をもって向上し合おうとする心情を育てる。	総合「職場体験」 さまざまな職業を知り、男女差ではなく、本当に自分に合う職業を見つけようとする態度を育てる。		・吉岡弥生記念館 ・東京女子医科大学看護学部
	掛川市の礎を築いた 鈴木理一郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 42	偉人の行動のもととなる気持ちを考えることを通して、郷土の文化や伝統をつくった先人たちの努力に感謝の心をもち、郷土を思う心情を育てる。			
9年生 (中3)	江戸幕府の政治家 太田資始	A-(4) 希望と勇気・克己と強い意志	この人に学びたい 17	江戸時代に老中として活躍した郷土の偉人の努力を知ることを通して、より高い目標を設定し、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする心情を育てる。	社会「天保の改革」 社会「安政の大獄」 総合「職場体験のまとめ」	全市一斉 美化活動	地域の職場体験訪問先の方との連携
	掛川の産業の発展 山崎千三郎	A-(4) 希望と勇気・克己と強い意志	この人に学びたい 71	郷土の発展に尽くした先人の偉業を知り、より高い目標を設定し、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする心情を育てる。	社会「日本の歴史と地域の歴史」	修学旅行	
	日本で初めての有料道路を作った 杉本権蔵	C-(17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 40	今の便利で豊かな生活は、先人の苦勞と努力により作られてきたことを知り、郷土を愛する心情を育てる。	社会「近代国家を目指して」	春の遠足	地元歴史家の方 お年寄り

令和6年度 掛東学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	わたしがおねえさんよ	D-(17) 生命の尊さ	いきるちから	これから生まれてくる小さく、かけがえのない命に対する家族の喜びや期待感を理解することを通して、生命を大切にしようとする心情を育てる。	国語「動物の赤ちゃん」 生活「生き物大すき」「虫大すき」		生き物探し
2年生 (小2)	森のみんなと	C-(12) 勤労、公共の精神	新 みんなのどうとく 2	森の広場の片付けが嫌だと思っていたコンが、ポコの言葉を聞いて作業すると気持ちがいいと感じた理由を考える活動を通して、自分たちの行った仕事が進むの役に立つことの喜びや、やりがいを感じる心情を育てる。	生活「まちたんけん」		まちたんけんボランティア (お店の人、保護者)
3年生 (小3)	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	なんとかして人の役に立ちたいとわらじを編む金次郎の気持ちを考えることを通して、どんな状況でもあきらめず、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。	学活「当番活動」		
4年生 (小4)	わたしの油	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(4)	勉強をしたり、本を読んだりしたいが思うようにすることができない金次郎の気持ちを考える活動を通して、自分でやろうと決めたことは、困難に出会ってもあきらめず、最後までやりぬく心情を育てる。	体育「持久走」		
5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節制	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	十郎兵衛の気持ちを考える活動を通して、自分の行動を振り返り、自分本位な行いを慎み、節度を守り、節制に心がけようとする心情を育てる。	家庭「生活を支える物やお金」	自然教室	
6年生 (小6)	岸右衛門	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	自らの財産を投げ打ってまで桜町の立て直しをしようとした金次郎の気持ちを考えることを通して、勤労の意義を理解し、社会に奉仕する気持ちを学び、みんなのために働こうとする心情を育てる。	社会「近代国家をみざして」	委員会活動 卒業証書授与式	

7年生 (中1)	町民のために努力を続けた 清水孝一郎	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	この人に学びたい 36	優しい人柄で細かいことにもよく気付き、社会のためにつくす仕事を続け人々のために活躍した生き方に触れることを通して、人と人の在り方や仲間のために尽くそうとする態度を養う。	音楽「合唱」 保健体育「集団行動・球技」	東陵祭 スポーツの部 合唱の部	
	掛川に茶業を広めた 小林源四郎	C-(13) 勤労	この人に学びたい 33	「お茶の静岡」というように有数なお茶の産地として、掛川で茶の栽培、製茶、販売に尽くした功績や生き方に触れることを通して、掛川を知り、人のために働く意欲を育てる。	自立活動「校内ボランティア」		
	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡彌生	A-(3) 向上心、個性の伸長	この人に学びたい 76	医師を志す女性のための学校をつくることやその道を開くことに尽力した吉岡彌生の生き方について考える通して、目標に向かって努力しようとする意欲を育てる。	総合「進路学習」		
8年生 (中2)	人々の生活を豊かにする努力をした 戸塚九一郎	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	この人に学びたい 49	その土地に住む人、環境の良さを生かすことでそこで暮らす人々の生活を向上させることを考え、力を尽くした生き方に触れ、話し合うことを通して、集団の一員として役割や責任を自覚し、集団生活の向上に努めようとする態度を育てる。	音楽「合唱」 保健体育「集団行動・球技」	東陵祭 スポーツの部 合唱の部	
	村の発展に一生をささげた 大庭愛玉	C-(10) 遵法精神、公德心	この人に学びたい 19	自分の利害を考えずに、ただひたすら村の発展に尽力した功績や生き方に触れることを通して、社会の一員として自覚を深め、よりよい社会の実現に努める心情を育てる。	総合「いろいろな職業を知ろう」 総合「職業講話」 総合「職場体験」		講師「職業について」 職業体験先
	薬工品と水道づくりにつくした 村松弥作	C-(13) 勤労	この人に学びたい 66	地下水に恵まれずに苦勞していた地元住民の不便さを取り除くために、水道施設建設を計画し、自分の財産だけでそれを成し遂げた村松弥作の生き方に触れることを通して、人のために働くことへの意欲を育てる。	家庭「園児のため」 技術		
9年生 (中3)	文化・教育につくした 榛葉淡南	B-(8) 友情、信頼	この人に学びたい 39	働きながら勉強をしたいという青年のために、教育者として尽力した功績や生き方に触れることを通して、仲間のために尽くそうとする心情を育てる。	音楽「合唱」 保健体育「集団行動・球技」 自立活動「生産活動」	東陵祭 スポーツの部 合唱の部	区長さんと語る会
	郷土の発展につくした政治家 松浦五兵衛	C-(13) 勤労	この人に学びたい 59	人々の心に深く刻まれるほど、人々や地域の発展に尽くすひたむきな姿勢や取組に触れることを通して、社会への奉仕の気持ちを深め、進んで公共のために努力する態度を養う。	社会「人権と共生社会」 自立活動「校内ボランティア」	修学旅行	講師「将来について」
	掛川の産業の発展につくした 山崎千三郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 71	時代の先を見通して、郷土の発展に尽力した功績と生き方に触れることを通して、勤労という視点とともに郷土の発展と先人の努力に気付き、尊敬や感謝の念を深め、郷土を大切にすることを養う。	音楽「日本の音楽」 家庭「自分らしく(日常着の活用)」 総合「これからの掛川を考える」		

令和6年度 掛西学園 かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	ルンルンルン	C-(13) 家族愛、家庭生活の充実	いきるちから 1	家族のために働く喜びや、自分も家族の一員であることに気づき、家族のために進んで手伝おうとする態度を養う。	生活科「いえのしごとにちようせんしよう」 家庭でできる仕事を考え、教わることを通して、家族への感謝の気持ちを持ち、家族のために進んで仕事に取り組む。		ボランティアの保護者家族
	につぼんのおかし	C-(15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	いきるちから 1	日本に昔から伝わるすてきなところを話し合う中で、そのよさに気づき、郷土への愛着を深め、親しみをもって生活していこうとする心情を育てる。	生活科「むかしからのあそびをしよう」 身近なお年寄りから、伝統的な遊びを教えてもらい、楽しむことができる。		地域の方ボランティア
	はしのうえのおおかみ	B-(6) 親切、思いやり	いきるちから 1	相手のことを考えて、優しく接することの大切さがわかり、親切な行為をしていこうとする態度を養う。	生活科「秋となかよし」		年長さんとの交流
2年生 (小2)	びよちゃんとひまわり	D-(17) 生命の尊さ	新 みんなのどうとく 2	命が受け継がれていることや自分の命のかけがえのなさに気づき、今を大切にしていこうとする心情を育てる。	生活科「夏野菜を育てよう」 夏野菜の世話を実際にすることを通して、収穫ができる喜びを味わい、心を込めて世話をすること大切さを感じさせる。		
	森のみんなと	C-(12) 勤労、公共の精神	新 みんなのどうとく 2	自分たちが行った仕事が進むの役に立つことに気づき、そこへうれしさが生まれ、やりがいを感じたりするような心情を育てる。	生活科「自分たんけん」 自分が生まれてから今までの成長を振り返ることを通して、自分の成長には家族の愛情や思いやりのおかげであることを感じることができる。		家族
	だっこしながら	D-(17) 生命の尊さ	新 みんなのどうとく 2	自分の生命は周りの人々にとっても大切なものであることに気づき、かけがえのない生命を大切に生きていこうとする心情を育てる。	生活科「おへそのひみつ」 命の粒が、母親のお腹の中でどのように成長するのかわかることを通して、命の大切さを感じることができる。		家族
3年生 (小3)	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	子どものころの金次郎さんの行動を通して、働くことの喜びを知り、進んで仕事をしようとする心情を育てる。	学活「係を見直そう」 より良い学級にするために、係活動を見直し、学級のために進んで働くことができる。		
	お茶の貿易の発展につくした 安田 七郎	C-(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 69	お茶を広めた人たちの偉業にふれ、郷土を愛する心情を育てる。	総合「お茶博士になろう」 お茶畑やお茶工場見学などを通して、茶業に携わる人々の努力や苦勞を感じ、自分もめあてをもって粘り強く取り組もうとする態度を養う。	総合学習発表会	掛川市茶業組合 地域の茶農家の方 中央図書館
	あの日のこと	D-(18) 生命の尊さ	生きる力 3	命の大切さについて考え、命ある全てのものを大切にする実践意欲を高める。		交通安全教室	社会福祉協議会 家族・交通指導員の方等
4年生 (小4)	まきをせおった金次郎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	目標をもつことの大切さを知り、自分が立てた目標に向かって励み、希望をもって努力する心情を育てる。	社会「昔から今へと続くまちづくり」	持久走記録会 キラリ！ふれあい コンサート ステージ式	
	捨て苗	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	苦しいことを乗り越え、小さな努力を積み重ねていこうとする心情を育てる。	社会「郷土の発展に尽くした人々」 掛川の発展にかかわった先人について調べることを通して、先人の願いや工夫や努力に触れ、それらが生活の向上に寄与したことがわかる。		
	わたしのいのち	D-(18) 生命の尊さ	新 みんなの道徳 4	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする心情を育てる。			

5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節約	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	自分の行動を振り返り、自分本位な行いを慎み、節度を守り、節制に心がけていく心情を育てる。	国語「百年後のふるさとを守る」 人々のためにつくした儀兵衛のように、さまざまな人々の生き方にふれる。 家庭「上手に使う物やお金」	自然教室	
	渡山 得船	C-(17) 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 47	郷土の環境づくりに力を注いだ先人の努力を知り郷土を愛する心情を育てる。	社会「食糧生産を支える人々」 社会「米つくり」 現在の米作りと比較しながら、昔の人の苦勞の様子を知る。	自然教室	
	木の根ほり	B-(7) 感謝	なるほどなっとく 金次郎さん(8)	おじいさんの努力を認めた金次郎の言動を通して、尊敬と感謝をもって人に接しようとする心情を育てる。	社会「郷土の発展に尽くした人々」 掛川の発展にかかわった先人について調べることを通して、先人の願いや工夫や努力に触れ、それらが生活の向上に寄与したことがわかる。		聴覚・視覚障がいのある方との交流
6年生 (小6)	倉真財産区林	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(教え2)	植木の価値を知り、村人を説得する村長の思いを想像する活動を通して、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする心情を育てる。	家庭科「立つ鳥活動」 家庭科「あなたは家族の宝物」		
	風吹トンネル	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(教え3)	郷土や我が国の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、郷土や国を愛そうとする心情を育てる。	総合「マイグッドライフ」過去の偉人に学び、将来の夢について考える。		
	戦時中に食糧増産に努力した 山崎好知	C-(17) 伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 73	今ここにある郷土は、先人の苦勞と努力により守られてきたことを知り、郷土を愛する心育てる。	社会「戦争から平和へ」	卒業式	
7年生 (中1)	これからの道徳 金次郎の生き方に学ぶ	A-(3) 向上心、個性の伸長	なるほどなっとく 金次郎さん	金次郎の4つの教え(勤労・推譲・分度・至誠)とこれからの道徳科で学ぶ内容を関連に気付くことを通して、よりよい自分をつくり出そうという道徳的な実践意欲を育てる。	学活「学級組織決め」		
	水泳王国ニッポンの先 がけとなった鶴藤俊平	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 12	掛川市の礎を築いた人の功績に触れ、自らの将来に目標を持ち、その実現のために努力しようとする態度を育てる。	学活「進路学習」	職場見学	掛川市内企業等
	掛川市の礎を築いた人 鈴木理一郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する 態度	この人に学びたい 42	掛川市の礎を築いた人の功績に触れることを通して、郷土を見つめ直し、郷土を愛する心情を育てる。	総合「掛川を知ろう」	芸術鑑賞 職場見学	地元芸術家
8年生 (中2)	遠州天然水の開拓者 早瀬久五郎	C-(13) 勤労	この人に学びたい 55	周りの人のために自分のできることを一生懸命に取り組んだ久五郎の生き方を知ることを通して、社会に貢献しようとする態度を育てる。	総合「キャリア教育」	花崎祭 (合唱祭)	
	報徳の教えを広めた 岡田佐平治 報徳の教えを広めた 岡田良一郎・良平	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 21 この人に学びたい 22	報徳の教えを掛川に広めた二人の偉業に触れることを通して、よりよい社会を実現するために積極的に社会と関わり生きていこうとする態度を育てる。	総合「キャリア教育」	県内企業・大学見 学	
	画家をめざしながら若く して戦死した 桑原喜八 郎	A-(3) 向上心、個性の伸長	この人に学びたい 31	自分の好きなことに打ち込んだ人たちの人生に触れ、自己について振り返ることを通して、個性を伸ばし充実した生き方をしようとする態度を育てる。	学活「進路学習」	芸術鑑賞	地元芸術家
9年生 (中3)	文学一筋に生きた人 榛葉英治	A-(3) 向上心、個性の伸長	この人に学びたい 38	自分の好きなことに打ち込んだ人たちの人生に触れ、自己について振りかえることを通して、個性を伸ばし充実した生き方をしようとする態度を育てる。	学活「進路学習」	芸術鑑賞	地元芸術家
	盲学校をつくった 飯塚 仙太郎	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 3	周りの人のために自分のできることを一生懸命取り組んだ人の功績を知ることを通して、社会全体のことを考えて行動しようとする態度を育てる。	学活「学級を高めよう」 総合「福祉について」	花崎祭(合唱祭)	
	女性医師を志す人の道 を開いた 吉岡彌生	C-(16) 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する 態度	この人に学びたい 76	吉岡彌生氏の生き方や功績に触れることを通して、郷土を愛する心情を育てる。	道徳・総合「手当て学」	地域避難訓練	中東遠総合医療センター 看護師

令和6年度 桜が丘学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	勉学にはげむ	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(1)	幼い頃の金次郎を知ることで、自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする心情を育てる。	生活「げんきにそだて わたしのはな」 生活「ひろがれ えがお」 学活「かかりをきめよう」	学習発表	家族
2年生 (小2)	まきをせおった金次郎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	人のうわさにも負けず、誠実に仕事や勉学に励む金次郎のことで、自分も目標に向かって努力しようとする心情を育てる。	体育「持久走」	運動会	
3年生 (小3)	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	何とかして人々の役に立ちたいとわらじを編む金次郎の行動から、どんな状況の時でも、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。	社会「かわる道具とくらし」		
4年生 (小4)	捨て苗	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	捨て苗の話から「積小為大」の教えを知り、小さなことでも粘り強く続けていこうとする心情を育てる。		運動会	
5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節約	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	金次郎の立てた計画に従いながら立て直しをしていく十郎兵衛の姿を知ることを通して、自分にふさわしい生活を送ろうとする態度を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」	自然教室	
6年生 (小6)	岸右衛門	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	岸右衛門の姿から、自分の欲にとらわれず、社会に奉仕する気持ちを学び、みんなのために働こうとする心情を育てる。	総合「リーダー活動」	委員会活動	

7年生 (中1)	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡彌生	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 76	吉岡弥生が困難を乗り越え、克服しようとした時の気持ちを考え、その生き方にふれることで、自分の目標に向かい強い意志を持って努力しようとする心情を育てる。	総合「職業調べ」		家族
	掛中野球に一生をささげた人 戸田敬一	B-(6) 思いやり、感謝	この人に学びたい 48	母校野球部が強くなってほしいと願う敬一さんの思いを考えるを通して、蔭で支えてくれている人に対し、感謝する心情を育てる。	学活「自分の生き方と進路」中学卒業後の進路や自分の生き方を考える際の参考にする。	ボランティア活動	
	よこすかしろを伝えた 潮田信助	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 11	郷土の偉人の潮田信介の偉業から、地域の魅力を再発見し、自分たちの住む地域に対して誇りをもつ心情を育てる。	総合「防災教育」	ボランティア活動	
8年生 (中2)	3人の天下人に仕えた 山内一豊	B-(6) 思いやり、感謝	この人に学びたい 70	地元掛川城主山内一豊の町人を思う気持ちを考えるを通して、仲間や地域の人とよりよく関わろうとする態度を養う。			
	お茶の貿易に発展をつくした 安田七郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 69	安田七郎さんが掛川茶の貿易の発展につくした功績を学ぶことで、地元名産の掛川茶への関心を高め、根気よく最後まで取り組もうとする心情を育てる。	総合「修学旅行に向けての学習」 総合「宿泊体験」	宿泊体験 ボランティア活動	地域の方
	「農魂」とたたえられた人 鈴木一郎	C-(13) 勤労	この人に学びたい 41	農魂とたたえられた鈴木一郎さんのイチゴ栽培を広く広めていく思いを感じ取ることで、地域社会に奉仕する態度を養う。	総合「職場体験学習」 学活「自分の生き方と進路」	職場体験	地域の方 職場体験訪問先
9年生 (中3)	水泳王国ニッポンの先駆けとなった 鵜藤俊平	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 12	鵜藤俊平の功績を知り、困難や自分のもつ弱い心を克服し、希望と勇気を持ち、着実にやり抜く心情を育てる。	総合「進路学習」 学活「自分の生き方と進路」	ボランティア活動	
	苦勞と戦い化学の研究を続けた 赤堀四郎	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 2	赤堀四郎の研究への思い、努力を知ることで、困難や自分のもつ弱い心を克服し、やり抜く態度を養う。	学活「自分の生き方と進路」		
	日本と中国の心のかけ橋となった 松本亀治郎	C-(18) 国際理解、国際貢献	この人に学びたい 61	郷土出身の人物が、中国人留学生の教育の第一人者としての活躍を学ぶことで、世界の中の日本人として自覚をもち、国際的視野に立って、人類の幸福に貢献していく心情を育てる。	総合「修学旅行に向けての学習」 学活「自分の生き方と進路」 国語「故郷」		

令和6年度 原野谷学園 かけがわ 道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	あいさつのあるいちにち	B-(8) 礼儀	生きる力 1	挨拶をすると、相手も自分も気持ちがよいことに気づき、気持ちのよい挨拶をしようとする心情を育てる。	生活「わくわくどきどきしょうがっこう」		家庭
	つばめ	D-(18) 自然愛護	生きる力 1	つばめを大切にしている主人公や家族の様子から、生き物のことをかわいと思う気持ちや優しく接する喜びに気づき、身近な動植物に親しみをもって接しようとする心情を育てる。	生活「げんきにそだてわたしのはな」 生活「生きものだいすき」		
	ありがとう	B-(7) 感謝	生きる力 1	自分たちには、日頃さまざまな場でお世話になっている人がいることに気づき、お世話になっている人々に感謝しようとする心情を育てる。	学活「お世話になった人に感謝しよう」 図工「6年生にプレゼントを作ろう」 生活「ありがとうがいっぱい」	6年生を送る会	家庭 地域
2年生 (小2)	まきをせおった金次郎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	つらいことや苦しいことに負けないで、自分の立てた目標に向かって励み、努力しようとする心情を育てる。	体育「持久走」 学活「ステージの振り返り」	持久走記録会	家庭
	しぜんのいのち	D-(18) 自然愛護	新みんなのどうとく 2	身近な自然に親しみ、自然のもつすばらしさを感じることで、動植物の命を慈しみ、大切にしていこうとする態度を育てる。	生活「野菜名人をめざして」 学活「野菜パーティー」 図工「たからものをのこそう」		
	だっこしながら	D-(17) 生命の尊さ	新みんなのどうとく 2	生きることのすばらしさに気付くことを通して、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	生活「あしたへダッシュ」 学活「おへそのひみつ」		家庭
3年生 (小3)	学級しょうかい	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	生きる力 3	学級のすばらしさはみんなで協力して作っていくものであることに気づき、みんなで協力し合って自分たちの学級をよりよくしていこうとする意欲を育てる。	学活「係を決めよう」		
	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	どんな状況のときでも、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。	学活「係を決めよう」 学活「学級をよりよくしよう」		
	わたしの油	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(4)	勉強をしたり本を読んだりしたいが、思うようにすることができない金次郎の気持ちを感じ取らせることを通して、自分の決めた目標をあきらめずに最後までやり通そうとする心情を育てる。	体育「持久走」 学活「ステージのめあて」	持久走記録会	家庭
4年生 (小4)	勉学にはげむ	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(1)	いろいろな苦労をしながらも、一生懸命勉学に励む金次郎さんの姿を通して、努力しようとする意欲を育てる。	学活「短なわとび発表会に向けて」 体育「持久走」	持久走記録会 短なわとび発表会	家庭
	岡田良一郎と冀北学舎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(教え1)	一生懸命勉強し、真心をもって人や物に尽くすことの大切さを知り、より高い目標を立て、くじけないで努力する心情を育てる。	社会「郷土の発展につくした人々」		
	岸右衛門	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	全財産を投げ出すように言われた岸右衛門の気持ちを話し合う活動を通して、譲ることを学び、みんなのために働こうとする心情を育てる。	社会「昔から今へと続くまちづくり」 学活「係を決めよう」 学活「大そうじ」		

5年生 (小5)	捨て苗	A-(5) 希望と勇氣、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	二宮金次郎の言葉である「積小為大」の意味を考えることを通して、苦しいことを乗り越え、小さな努力を積み重ねていこうとする心情を育てる。	社会「食料生産に従事している人々」 家庭「ご飯とみそ汁を作ろう」 総合「米に関する学習」	米作り	JA
	木の根ほり	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(8)	働くことの大切さを知り、人が見ていなくても全力で、みんなのために働こうとする気持ちを育てる。		係活動 委員会活動	
	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節約	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	服部家を立て直していった十郎兵衛の行動から「分度」について理解したり、自分に合ったお小遣いの使い方を考えたりする活動を通して、自分にできそうな「分度」を考え、節度ある生活をしようとする心情を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」		家庭
6年生 (小6)	原谷小学校を造った小澤周平	C-(17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 23	小澤周平さんが原谷村のために原谷小学校を造ったことを知り、社会の役に立つために自分にもできることを考え、努力しようとする心情を育てる。	総合「掛川っていいね」		地元の方 報徳社の方
	倉真財産区林	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(教え2)	社会に奉仕することの意義を知り、公共のために役立とうとする心情を育てる。		委員会活動	
	風吹トンネル	A-(5) 希望と勇氣、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(教え3)	青野卯吉の姿から、目標達成のために何かを投げ出しても努力し続けようとする心情を育てる。			
7年生 (中1)	お茶の貿易の発展につくした 安田七郎	C-(13) 勤労	心ゆたかに この人に学びたい 69	お茶を広め、地域の発展に貢献した2人の生き方や業績を知り、勤労の意義や尊さ、社会に奉仕する態度を養う。	総合「社会参加活動」	委員会活動	掛川市内の各事業所 掛川原田製茶組合
	地域文化の向上につくした 松堂高盛	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 37	原野谷中学区ゆかりの偉人である「松堂高盛」の活躍に、地域の方の語りを通して触れることで、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深める。	社会「応仁の乱と戦国大名」	地域防災訓練	原野谷中学校区在住の方
8年生 (中2)	薬工品と水道づくりにつくした 村松弥作	C-(13) 勤労	この人に学びたい 66	地下水に恵まれず、苦労していた地元住民の不便さを取り除くために水道施設建設を計画した。自分の財産のみでそれを成し遂げた村松弥作の生き方に触れ、人のために働くことへの意欲を育てる。	総合「社会参加活動」	委員会活動	掛川市内の各事業所
	天然痘から多くの命を救った 戸塚静海	A-(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	この人に学びたい 50	種痘所を開くことを諦めなかった戸塚静海の生き方を知ることを通して、目標に向かって、希望と勇氣をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする心情を育てる。	学活「いのち」 学校保健委員会	清風祭 中体連	中東遠総合医療センター 助産師 講話
9年生 (中3)	掛川の産業の発展につくした 山崎千三郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 71	時代の先を見通し、郷土の発展に力を尽くした功績と生き方に触れ、勤労という視点とともに郷土の発展、先人の努力に気づき、尊敬や感謝の念を深め、強度を大切にすることを養う。	総合「自分の将来を考えよう」	地域防災訓練	
	掛川市の礎を築いた人 鈴木理一郎	A-(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	この人に学びたい 42	郷土の発展に尽くした先人の苦労と努力の歩みを理解し、強い意志をもって着実に実践する態度を養う。	社会「地方自治と私たち」 総合「キャリアセミナー」	清風祭	

令和6年度 冀北学園 かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	ひむかかると	C-(15) 伝統と文化の 尊重、国や郷 土を愛する態 度	生きる力1	自分たちの地域や郷土には、みんなに自慢した いものや場所がたくさんあることに気づき、自分た ちの郷土に親しみ、愛着をもとうとする心情を育て る。	生活「昔の遊び」	昔の遊び教室	地域の方々
2年生 (小2)	だっこしながら	D-(17) 生命の尊さ	新 みんなのどうとく 2	自分の命は周りの人々に支えられていることに気 付き、かけがえのない生命を大切にしておいて いこうという心情を育てる。	生活「これまでのわたし、これからの わたし」		家庭
3年生 (小3)	勉強にはげむ	A-(5) 希望と勇気、努 力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(1)	めあてをもって努力し、くじけないで辛抱強く最後 までがんばりぬこうとする態度を養う。	学活「めあて作り」		
	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の 精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	自分たちの生活を支えてくれる人々の働きに気づ き、自分でもできる仕事を進んでしようとする心情 を育てる。	社会「昔の道具とくらし」		
4年生 (小4)	わたしの油	C-(13) 勤労、公共の 精神	なるほどなっとく 金次郎さん(4)	自分の目標達成のために困難を乗り越える方法 を考え、諦めずに実践しようとする心育てる。	総合「環境に関する学習」	冀北の集い(合同 合唱祭)	
5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節制	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	金次郎の教えを守って成功した十郎兵衛の姿か ら自分にふさわしい生活を続けることが大切であ るという心情を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金 の使い方」		家庭
6年生 (小6)	風吹トンネル	C-(14) 勤労、公共の 精神	なるほどなっとく 金次郎さん(教え3)	社会の役に立つために自分にできることを見つ け、実際に進めようという心情を育てる。	総合「地域に関する学習」	修学旅行 委員会活動	地域

7年生 (中1)	むしろ織りの名人 石川はぎ	C-(13) 勤労	この人に学びたい 5	石川はぎが、人からの手伝いを快く受けたり、努力を積み重ねたりする姿を知ることを通して、率先して自分の役割を果たそうとする心情を育てる。	学活「班活動、委員会活動決め」 総合「職場見学、職業講話」	職場見学、職業講話	
	報徳の教えを広めた 岡田良一郎・良平	A-(1) 自主、自律、自由と責任	この人に学びたい 22	学区である倉真にかつて存在した冀北学舎と、その創設に尽力した先人の取組を知り、自分を鼓舞して、目標をもって生活しようとする心情を育てる。	学活「進路学習」 学活「テストへの取組」 総合「職場見学、職業講話」	職場見学、職業講話 北斗祭	掛川国際交流センター 生涯学習 北中体育館前の銅像 冀北の教え 五か条
	ブラジル移民の父 平野運平	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 56	理想どおりにいかない現実の中でも、仲間を思い理想を追求した平野運平の生き方を知り、目標に向かって自らを奮い立たせて前を向いていこうとする態度を育てる。	社会「南アメリカ州」 社会「国際社会と私たち」 総合「地域探訪」	職場見学、職業講話	北中体育館入口横の樹木 大日本報徳社
8年生 (中2)	用水路づくりにつくした 渡山得船	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 47	現在の豊かな生活ができてるのは、掛川市の一員として社会に尽くした先人の努力によるものであることに気づき、郷土の将来のためにできることを考え自ら行動する意欲を育む。	学活「進路学習」 総合「職場体験」	職業体験	掛川市内ため池 掛川市水道課・農林課 冀北の教え 五か条
	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡彌生	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 76	医師を目指す女性のために尽力した吉岡彌生の生き方を知り、男女がそれぞれ相手の人格を尊重するとともに、互いに敬愛をもって向上し合おうとする心情を育てる。	社会「広がる社会運動と普通選挙の実現」 家庭「わたしたちと家族・家族と地域」 総合「職場体験」	職業体験	吉岡弥生記念館 東京女子医科大学看護学部 冀北の教え 五か条
	三人の天下人に仕えた 山内一豊	B-(6) 思いやり、感謝	この人に学びたい 70	農民を大事に思い、戦のない平和な世の中をめざして努力した山内一豊の生き方から、他者のために尽力しようとする心情を育てる。	社会「近世の日本」 総合「職場体験」	職業体験	大日本報徳社 冀北の教え 五か条
9年生 (中3)	和算の大家 後藤美之	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 32	好きなことを極めることで地域に貢献した後藤美之の生き方を知ることを通して、好きなことを極める大切さを学ぼうとする心情を育てる。	数学「連立方程式」 数学「三平方の定理」 総合「大学調べ」	大学調べ	冀北の教え 五か条
	報徳の教えを広めた 岡田佐平治	C-(13) 勤労	この人に学びたい 21	生活に苦しんだ農民のために尽力した岡田佐平治の生き方を知ることを通して、人のために働くこととする意欲を育てる。	社会「私たちのくらしと経済」 総合「大学調べ」	大学調べ	大日本報徳社
	郷土の発展につくした政治家 松浦五兵衛	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 59	社会に貢献した松浦五兵衛の生き方について考える活動を通して、社会に参画しようとする態度を育てる。	社会「地方自治」 総合「大学調べ」	大学調べ	冀北の教え 五か条

令和6年度 城東学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	つばめ	D-(18) 自然愛護	小学道徳 生きる力	身近な自然に親しみ、その触れ合いを通じて豊かな心を形成し、動植物を愛するすばらしさに気づき、優しい心で大切に接しようとする心情を育てる。	生活「こうていをたんけんしよう」 生活「げんきにそだてわたしのはな」		
	ひむかかると	C-(15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	小学道徳 生きる力	我が国や郷土の伝統や文化が私たちの生活に密着していることに気づき、愛着を深めそれらに親しもうとする心情を育てる。	生活「むかしからのあそびをたのしもう」		
	ハムスターの赤ちゃん	D-(17) 生命の尊さ	小学道徳 生きる力	身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生命を大切にしようとする心情を育てる。	国語「どうぶつの赤ちゃん」 生活「生きもの大すき」		
2年生 (小2)	しぜんこのいのち	D-(18) 自然愛護	新 みんなのどうとく	身近な自然に親しみ、自然のもつすばらしさを感じることで、動植物を慈しみ、大切にしていこうとする態度を養う。	生活「めざせ野さい名人」 生活「生きもの大すき」	夏休み中のミニマトの世話	
	森のみんなと	C-(12) 勤労・公共の精神	新 みんなのどうとく	自分たちが行った仕事が進んでいくことに気づき、うれしさややりがいを感じる心情を育てる。	生活科「これまでのわたし、これからのわたし」		家庭
	だっこしながら	D-(17) 生命の尊さ	新 みんなのどうとく	生きることのすばらしさに気づくことを通して、かけがえない生命を大切にしようとする心情を育てる。	生活「明日ヘダッシュ」		家族 地域の方
3年生 (小3)	勉学にはげむ	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(1)	めあてをもって努力し、くじけないで辛抱強く最後までがんばりぬこうとする態度を養う。	社会「昔の道具とくらし」	運動会	報徳社
	金次郎のわらじ (わらじ作り)	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2) (みんなのどうとく)	自分たちの生活を支えてくれている人々の働きに気づき、自分でもできる仕事を進んでしようとする心情を育てる。	社会「昔の道具とくらし」	冬休み中の手伝い	家族
	水泳王国ニッポンの先がけとなった 鶴藤俊平	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	この人に学びたい 12	めあてをもって努力し、やろうと決めたことを粘り強くやりとげようとする態度を養う。		運動会	
4年生 (小4)	まきをせおった金次郎	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げようとする態度を育てる。	国語「ウナギのなぞを追って」 学活「学習の仕方を振り返ろう」	運動会	
	わたしの油	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(4)	二宮金次郎の子どものころの話を理解することを通して、勤労や至誠の教えを学び、実践しようとする態度を育てる。		縦割り活動	
	岡田良一郎と冀北学会	C-(16) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	なるほどなっとく 金次郎さん(教え1) (参考:この人に学びたい22)	自分の住んでいる地域は、そこに住むたくさんの人々が郷土を大切に思う気持ちで守られてきたことに気づき、自分の郷土を大切に思う心情を育てる。	社会「昔から今へ続くまちづくり」		

5年生 (小5)	裁縫塾を通して女性教育につくした 小澤みつ	C-(17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 24	自分の郷土を大切に思い、郷土の発展に尽くそうとする心情を育てる。	家庭「手ぬいにチャレンジ」		地域の方
	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節制	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	自分にふさわしい生活を送ろうとする態度を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」		
	捨て苗	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	自分がやろうと決めたことを粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。	社会「食料生産に従事している人々」 社会「国土の自然と共に生きる」 家庭「食べて元気に」 総合「米づくり・まちづくり」	自然教室	
6年生 (小6)	岸右衛門	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	心をあらため、私財を投げ出して村のために尽くした岸右衛門の思いにふれ、人のために尽くす態度を育てる。	国語「未来がよりよくあるために」 総合「キャリア教育」	運動会 委員会活動 登校リーダー	
	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡彌生	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	この人に学びたい 76	自分がやろうと決めたことを粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。	国語「ようこそ、私たちの町へ」 総合「キャリア教育」	運動会	
	歌人であり小児科医であった 竹内薫兵	C-(17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 44	自分の住んでいる地域は、そこに住むたくさんの人々が郷土を大切に思う気持ちで守られてきたことに気づき、自分の郷土を大切に思う心情を育てる。	社会「戦争と人々の暮らし」 総合「キャリア教育」	運動会	
7年生 (中1)	風吹トンネルで村を助けた 青野卯吉	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 1	自分の利害を考えずに、ただひたすら郷土の発展に尽力した人々の生き方に触れることを通して、先人たちに対する尊敬や感謝の念を深め、郷土を大切にすることを学ぶ。	学活「地域探訪」		地域におけるボランティア活動
	盲学校をつくった 飯塚仙太郎	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 3	障害をもつ人への接し方について考えを深め、地域の偉人の功績を学ぶことを通して、よりよい社会の実現に努める態度を養う。	学活「学級・学年集団づくり」 総合「福祉体験学習」 総合「福祉に関する調べ学習」		社会福祉協議会との連携 家庭への啓発
	木の根ほり	B-(9) 相互理解、寛容	なるほどなっとく 金次郎さん(8)	木の根ほりをした老人の思いを考えることを通して、集団生活の中で、謙虚に自分のつとめを果たすことの大切さと、その姿から学ぶ心情を養う。	学活「集団生活の向上」		
8年生 (中2)	報徳の教えを広めた 岡田佐平治	C-(13) 勤労	この人に学びたい 21 (参考:この人に学びたい22)	勤労の尊さを理解し、勤労を通して社会に奉仕する気持ちを深め、進んで社会の発展向上に努める意欲を育てる。	総合「職場体験学習」		
	画家をめざしながら若くして戦死した 桑原喜八郎	A-(3) 向上心、個性の伸長	この人に学びたい 31	自分の好きなことに打ち込んだ人たちの人生に触れることを通して、個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする意欲を育てる。	総合「職業調べ」	合唱コンクール	
	世界にほこる精巧な整備工具を開発した 山下宗一郎	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 74	より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。	総合「立志の会」		
9年生 (中3)	日本と中国の心のかけ橋となった 松本亀次郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 61	中国人留学生に生涯を捧げた亀次郎の偉業について知ることを通して、郷土を愛する心情を深める。	国語「故郷」	修学旅行	
	掛川で初めて女性議員となった 石田りよ	B-(9) 相互理解、寛容	この人に学びたい 7	男女は、互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重し、敬愛をもって協力し向上し合っていこうとする心情を育てる。	学活「ジェンダー」 社会「基本的人権の尊重」 技術・家庭「家庭生活」		
	譲り合いの心を育てよう	C-(10) 遵法精神、公德心	二宮金次郎71の提言	公共の場での正しいふるまいを考えることを通して、日常生活の場でも推譲(譲り合い)の精神が大切だという気持ちを育てる。	社会「ルールづくり」 学活「学年・学級集団づくり」		地域におけるボランティア活動

令和6年度 大浜学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	わたしが おねえさんよ	D-(17) 生命の尊さ	いきるちから 1	これから生まれてくる小さく、かけがえのない命に対する家族の喜びや期待感を理解することを通して、生命を大切にしようとする心情を育てる。	国語「ずうっと、ずっと、大ききだよ」 国語「どうぶつの赤ちゃん」 国語「いいこといっぱい1年生」 生活「もうすぐ2年生」		
	つばめ	D-(18) 自然愛護	いきるちから 1	身近な自然に親しみ、その触れ合いを通じて豊かな心を形成し、動植物を愛するすばらしさに気づき、優しい心で大切に接しようとする心情を育てる。	国語「しらせたいな 見せたいな」 生活「きれいにさいてね わたしのはな」 生活「いきものとなかよし」	青潮活動	花の世話
	にっぼんの おかし	C-(15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	いきるちから 1	日本のお菓子がもつよさを知って日本という国に親しみを感じることで、我が国の文化を大切にしようとする心情を育てる。	学活「楽しいお祭り」 生活「ひろがれえがお」		昔の遊び 家の仕事 地区祭典
2年生 (小2)	しぜんのいのち	D-(18) 自然愛護	新 みんなのどうとく 2	身近な自然に親しみ、自然のもつすばらしさを感じることで、動植物の命を慈しみ、大切にしていこうとする態度を養う。	国語「どうぶつえんのじゅうい」 生活「めざせ 生きものはかせ」 生活「めざせ やさい名人」		農家の方との交流
	だっこしながら	D-(17) 生命の尊さ	新 みんなのどうとく 2	生きることのすばらしさに気づくことを通して、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。	生活「町が大好きたんけんたい」 生活「明日へダッシュ」 学活「がんばったことの発表」		家族と生まれたときのことを振り返る
3年生 (小3)	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	自分を支えてくれている人々に感謝の気持ちを持ち、自分にできることを探して進んで取り組もうとする心情を育てる。	社会「かわる道具とくらし」 社会「町の安全を守る」 学活「係の仕事」 総合「サツマイモ博士になろう」		長期休みの家庭での仕事
	まきを背負った金次郎	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(3)	真心をもって一つのことを最後まで真剣に取り組もうとする態度を養う。	社会「かわる道具とくらし」 総合「サツマイモ博士になろう」	運動会 長縄記録会	夏休み、冬休み中のお手伝い リサイクル活動
4年生 (小4)	捨て苗	C-(15) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(5)	小さな努力を積み重ねていくことが大切だという心情を育てる。	体育「持久走」 学活「めあてを立てよう」	持久走記録会	夏休み、冬休み中のお手伝い リサイクル活動
	風吹トンネル	C-(13) 勤労、公共の精神	この人に学びたい1	郷土に住む人々のよりよい生活のために尽力した人を知り、地域の人たちのために働こうとする心情を養う。	社会「昔から今へと続くまちづくり」		
5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節制	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	自分にあった目標や決まりをつくり計画的にやり遂げようとする態度を養う。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」		
	村の人々と力を合わせて田ヶ池を造った 池田縫平	C-(17) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	この人に学びたい 4	先人の苦労と努力によって現在の地域の発展があることを知ることを通して、郷土を愛する心情を育てる。	社会「食料生産を支える人々」 家庭「食べて元気 ごはんとみそ汁」 総合「千浜の地理的を知ろう」		外国籍の子どもたちの文化理解

6年生 (小6)	岸右衛門	C-(14) 勤労、公共の 精神	なるほどなっとく 金次郎さん(7)	人間らしい生活を送るために、ゆずり合うことが大切であるという心情を育てる。			美化活動
7年生 (中1)	盲学校をつくった 飯塚仙太郎	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 3	飯塚仙太郎の生き方を知ることを通して、障害をもつ人への接し方、考え方を深め、よりよい社会の実現に努める態度を養う。	学活「学級集団づくり」		
	掛川の産業の発展につくした 山崎千三郎	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	この人に学びたい 71	郷土の発展に尽くした先人の偉業を知り、先人たちへの尊敬や感謝の念を深め、郷土を大切にすることを育てる。	社会「源頼朝」		
	町民のために努力を続けた 清水孝一郎	C-(13) 勤労	この人に学びたい 36	町民のために努力を続けた清水孝一郎の生き方を知ることを通して、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てる。	社会「身近な地域を知ろう」 外国語「What's this? ~地域の写真を当てよう~」 総合「地域の高齢社会」	福祉体験講座 地域探訪	大東地域包括支援センター 掛川市社会福祉協議会
8年生 (中2)	女性医師を志す人の道を開いた 吉岡彌生	C-(12) 社会参画、公共の精神	この人に学びたい 76	医師を目指す女性のために尽力した吉岡彌生の生き方を知ることを通して、男女がそれぞれ相手の人格を尊重し、向上し合おうとする心情を育てる。	家庭「私たちと家族・家族と地域」 総合「職場体験」		
	世界にほこる精巧な整備工具を開発した 山下宗一郎	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 74	山下宗一郎の生き様や努力を知ることを通して、困難や失敗を受け止めて希望を失わない前向きな強い心を育てる。	学活「テスト計画を立てよう」 総合「暁祭に向けて」		
	天然痘から多くの命を救った 戸塚静海	D-(19) 生命の尊さ	この人に学びたい 50	天然痘から人々を救うために熱意をもって行動し多くの命を救った生き方にふれ、自他の生命を大切にすることを育てる。	理科「動物の生活と生物の変遷」 学活「思春期講座」		
9年生 (中3)	水泳王国日本の先がけとなった 鶴藤俊平	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	この人に学びたい 12	オリンピック銀メダリストとなった掛川市出身の水泳選手、鶴藤俊平さんの生き様や努力を知ることを通して自分が目標に向かって努力する強い心を育てる。	理科「科学技術と人間」 総合「大学・企業訪問」	中体連総体	
	アフガニスタンに用水路を	C-(18) 国際理解、国際貢献	アフガニスタンの大地とともに(石風社)	アフガニスタンの用水路建設に従事した掛川出身の伊藤和也氏の生き方を知り、世界の中の日本人としての自覚をもち、人間尊重の精神を基盤として、人類の幸福に貢献していく心情を育てる。	英語「A Man's Life in Bhutan」 社会「地球環境問題」		
	掛川で初めて女性議員となった 石田りよ	B-(9) 相互理解・寛容	この人に学びたい 7	女性の社会進出や、男女平等社会のあり方について考えることを通じて、男女が均等に社会に参画し、異性の特性や違いを受け止めてよりよい社会を作ろうとする態度を養う。	学活「進路に向けて」 総合「未来の生き方を考えよう」		

令和6年度 若つつじ学園かけがわ道徳系統表

学年	特別の教科 道徳				関連する活動・人材等		
	教材名	項目	出典	ねらい	他教科・領域	学校行事等	家庭・地域との連携
1年生 (小1)	ありがとう	B-(7) 感謝	いきる ちから	身近な人々にお世話になっていることが分かり、それらの人々に感謝の気持ちをもとうとする心情を育てる。	学活「6年生ありがとう」	6年生を送る会	
2年生 (小2)	見つけたよ	C-(15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	新 みんなのどうとく2	自分の住む地域の自然や文化、人々との触れ合いを通して地域のよさを考え、地域や国に親しみをもって生活する態度を養う。	生活「地域探検」		地区祭典
3年生 (小3)	金次郎のわらじ	C-(13) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(2)	どんな状況のときでも、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる。	学活「係決め」	清掃活動	一斉美化活動
4年生 (小4)	わたしの油	A-(5) 希望と勇気、努力と強い意志	なるほどなっとく 金次郎さん(4)	自分の目標達成のために、困難を乗り越える方法を考え、諦めずに実践しようとする心情を育てる。	体育「持久走」		
5年生 (小5)	服部家の立て直し	A-(3) 節度、節制	なるほどなっとく 金次郎さん(6)	自分で考え、自分にふさわしい生活をするために、ものを大切にしようとする心情を育てる。	家庭「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」	委員秋活動 (福祉委員会)	リサイクル活動
6年生 (小6)	木の根ほり	C-(14) 勤労、公共の精神	なるほどなっとく 金次郎さん(8)	働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って、公共の役に立つことをしようとする心情を育てる。	学活「係決め」 総合「職業について」	委員会活動	

7年生 (中1)	「よこすかしろ」を伝えた 潮田信助	C- (16) 郷土の伝統と 文化の尊重、 郷土を愛する 態度	この人に学びたい 11	砂糖作りの手法を持ち込み、地域の産業として根付かせた潮田信助の生き方を通して、郷土愛を深める。			
	ぼくのふるさと	C- (16) 郷土の伝統と 文化の尊重、 郷土を愛する 態度	新訂 新しい道徳	ふるさとを愛し、ふるさとのためにできることをしたいと願う作者に共感することで、郷土意識を深め、進んで地域の発展に努めようとする態度を育てる。	総合「防災防犯教育」		
	古都の雅、菓子的心	C- (17) 我が国の伝統 と文化の尊重、 国を愛する態 度	新訂 新しい道徳	悩みながらも京菓子を作り続ける富藏さんの生き方について話し合い、優れた伝統や文化を育んできた先人たちの努力や精神を理解し、それを継承し発展させていこうとする心情を育てる。	社会「古代の日本・中世の日本」 国語「読むこと」 技術・家庭「衣食住の生活」		愛宕下羊羹 栄醤油醸造 飯田酢造店 糍屋商店
8年生 (中2)	遠州横須賀城を造った 大須賀康高	C- (16) 郷土の伝統と 文化の尊重、 郷土を愛する 態度	この人に学びたい 16	横須賀城を築き、地域の発展に大きく寄与した大須賀康高の生き方を通して、地域を見つけ、郷土愛を深める。	社会「身近な地域の調査」 社会「近世の日本」		
	祭りの夜	C- (16) 郷土の伝統と 文化の尊重、 郷土を愛する 態度	新訂 新しい道徳	地域社会の一員として自覚をもち、地域文化や伝統のよさに気づく作者に寄り添うことで、郷土に対する認識を深め、進んでその発展に努めようとする心情を養う。	社会「日本の様々な地域」 英語「我が国の文化についての関心 や理解」 総合「ふるさと学習」		三社祭礼囃子保存会
	女性医師を志す人の道 を開いた 吉岡彌生	A- (4) 希望と勇気、克 己と強い意志	この人に学びたい 76	医師を目指す女性のために尽力した吉岡彌生の生き方を知り、その生き方にふれることで、自分の目標に向かい、強い意志をもって努力しようとする心情を育てる。	社会「広がる社会運動と普通選挙の 実現」 学活「上級学校を知ろう」 総合「職場体験」 総合「夢を語る会」	職業体験	吉岡彌生記念館 東京女子医大
9年生 (中3)	ふるさとに文化の明か りをともした 三枝基	A- (4) 希望と勇気、克 己と強い意志	この人に学びたい 35	地域に文化を根付かせようと、私産を投じて美術館を建築した三枝基の生き方を通して、強い意志をもって自分の目標を達成しようとする態度を育てる。			
	島唄の心を伝えたい	C- (16) 郷土の伝統と 文化の尊重、 郷土を愛する 態度	新訂 新しい道徳	郷土の人々や土地を愛し、誇りをもって大切にしている「私」の姿に共感することで、郷土の自然や文化に愛着をもち、先人に対する尊敬や感謝の念を深めるとともに、自らもその発展に努めようとする心情を育てる。	社会「日本の様々な地域」 音楽「鑑賞」		ちいねり
	花火と灯ろう流し	C- (17) 我が国の伝統 と文化の尊重、 国を愛する態 度	新訂 新しい道徳	花火と灯ろう流しについて作者の思いを通して、日本の年中行事について理解を深め、先人たちの豊かな心情を感じ取り、伝統の継承と文化の創造に努めようとする心情を育てる。	社会「歴史と対話」		地区祭典 横須賀風

(4) 学園化を生かして家庭を巻き込む学習指導

これまでの全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙から、「読書が好きな子ども」「自ら学ぶ力が育成されている子ども」は、学力が高いという結果がみられました。また、家庭学習については、「全児童生徒への一律で受動的な家庭学習」から「個別最適化された学習を取り入れ、児童生徒の主体性を育む家庭学習」への転換が必要であることがわかりました。

これらの力を更に高めていくためには、家庭を巻き込みながら子どもたちを育む環境づくりが大切です。したがって、学園化のメリットを生かしつつ、小中一貫した共通指導を展開していきます。

重点1 読書活動の推進

ア 読書に親しむ時間の確保

- ・「読書に親しむ」ことが求められていることから、「朝読書」や「読み聞かせ」など、読書に親しむ時間を確保する。
- ・地域ボランティアや学校司書と連携し、「読み聞かせ」や「ブックトーク」などを積極的に行う。

イ 国語の授業における読書指導

- ・「学校図書館活用年間指導計画」をもとに、「関連読書」「図書館利用の方法」「調べ学習」などの内容を計画的に指導する。
- ・「関連読書」として紹介されている本については、図書担当教員が学校司書と連携して学校図書館の充実を図り、児童生徒全員が読むことができるように工夫する。一人一台端末などを利用し、「関連読書」の読書状況が分かるようにする。
- ・「関連読書」で紹介されている本を「読み聞かせ」で扱うのもよい。

ウ 日常における取組

- ・「知識や情報を得る」ためのツールとして、日常的に国語辞典を使用したり、一人一台端末を活用しインターネットで検索したりできるようにする。

重点2 家庭学習の充実

ア 家庭学習を通して身に付けさせたい資質・能力

- ・自分の学習状況(到達度、進度)を把握し、調整する能力
- ・自分の興味・関心に応じて、主体的に学習を進める能力

イ 支援内容と具体例

児童生徒が自分の実力に合わせて自分で内容・量を選ぶ学習ができるように、児童生徒の学習進度に応じて教師がコーディネートする。

一人一台端末やeラーニングによる主体的な家庭学習を進めるとともに、自主学習ノートや研究ノート等を利用して、興味・関心に応じた学習内容が選択できる課題を提供する。

3 委員会名簿

(1) 掛川市小中一貫カリキュラム作成運営委員会

役職名	氏名	所属及び職名
委員長	佐藤 裕子	桜木小学校 校長
副委員長	横井 和好	第一小学校 教頭
委員	石川 真男	東中学校 教務主任
委員	鈴木佳代子	城北小学校 主幹教諭
委員	松浦 容子	中央小学校 主幹教諭
委員	大谷加奈子	大須賀中学校 教務主任
事務局	柴田 勝明	学校教育課 主席指導主事
事務局	太田 浩徳	学校教育課 指導主事
事務局	沢田 佳史	学校教育課 指導主事

(2) 令和2年度掛川市全国学力・学習状況調査分析委員会

役職名	氏名	所属及び職名	役職名	氏名	所属及び職名
委員長	阪本 敦宏	原野谷中学校 校長	委員	杉山 晃弘	東中学校 教諭
副委員長	鶴田 伸司	大坂小学校 教頭	委員	池田 直茂	原野谷中学校 教諭
副委員長	大村 正己	城東中学校 教頭	委員	石川 友莉	西中学校 教諭
委員	法月 淳	桜木小学校 教諭	委員	山田 祥健	佐束小学校 教諭
委員	白松麻友子	西山口小学校 教諭	委員	酒井 篤	原田小学校 教諭
委員	佐藤 仁美	大淵小学校 教諭	委員	駒井 輝彦	北中学校 教諭
委員	坂部 暢之	第一小学校 教諭	委員	八木 秀樹	大浜中学校 教諭
委員	赤堀有加里	中小学校 教諭	委員	後藤志津子	栄川中学校 教諭
委員	石野 裕子	大須賀中学校 教諭			

(3) 令和2年度 地域学習教材編集委員会

役職名	氏名	所属及び職名	役職名	氏名	所属及び職名
委員長	山田 卓	横須賀小学校 校長	委員	岡戸 良太	大坂小学校 教諭
副委員長	松浦 達之	西山口小学校 教頭	委員	鴨川 朋弘	横須賀小学校 教諭
委員	鈴木 大介	第二小学校 教諭	委員	大庭 章弘	第一小学校 主幹教諭
委員	松本 昌幸	上内田小学校 教諭	委員	田中 孝弘	和田岡小学校 教諭
委員	山口比呂喜	土方小学校 教諭	委員	山村 大藏	桜が丘中学校 教諭
委員	溝垣 千春	桜木小学校 教諭	委員	杉山 高久	城東中学校 教諭
委員	千葉 貴江	原谷小学校 教諭	事務局	太田 浩徳	学校教育課 指導主事

(4) 令和2年度かけがわ道徳研究委員会

役職名	氏名	所属及び職名
委員長	寺田 弘	千浜小学校 校長
副委員長	岡本 裕之	大須賀中学校 教頭
委員	稲垣 雅代	中央小学校 教諭
委員	安間 和美	上内田小学校 教諭
委員	夏目 智子	大浜中学校 教諭
事務局	藤田盛一郎	学校教育課 指導主事

(5) 令和2年度新かけがわスタンダード作成委員会

役職名	氏名	所属及び職名
委員長	窪野 清	西中学校 校長
委員	中山 竜彰	原野谷中学校 教諭
委員	井指 順子	城東中学校 教諭
委員	林 亜美	桜木小学校 教諭
委員	江間 織葉	大坂小学校 教諭
事務局	増田 賢	学校教育課 指導主事